

令和6年度当初予算要求状況

参考資料（2）

[予算決算常任委員会提出資料]

| | |
|--------------|---------------|
| 新規事業一覧 | ・・・・・・・・ 1 頁 |
| 重点施策枠事業一覧 | ・・・・・・・・ 15 頁 |
| 大規模臨時的経費事業一覧 | ・・・・・・・・ 26 頁 |
| 事業の見直し一覧 | ・・・・・・・・ 32 頁 |

令和5年12月

三重県

令和6年度新規事業一覧(一般会計)

各記号の意味は、以下のとおりです。

「※」…一部新規を含むもの(事業費は新規分のみを計上)

「☆」…市町予算と関係があると考えられるもの

「◆」…令和6年度重点施策枠のもの(継続分は除く)

「□」…県民提案をふまえたもの

(単位:千円)

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部 新規 | 市町 関連 | 重点 施策 | 県民 提案 |
|---------|----------|-------|-------------------------|--|---------|----------|----------|----------|----------|
| 1 | 総務部 | 10-2 | 行政サービス提供事業費 | 行政手続における県民の皆さんの利便性向上を図るため、「書かない窓口」導入促進に向け、モデル市町を対象とした業務フローの改善に取り組むなど、市町の課題解決を支援します。 | 9,475 | ※ | | ◆ | |
| 2 | 総務部 | 10-2 | 市町DX促進事業費 | マイナンバーカードの利活用の促進に向け、市町と連携してカードの活用に係る他団体の先行事例を調査し、情報提供を行います。 | 1,137 | ※ | | | |
| 3 | 総務部 | 行政運営6 | 県庁DX推進事業費 | 業務効率化と生産性のさらなる向上を図るため、生成AIを安全に利用できる環境を整備し、業務の支援に活用していきます。また、DX推進スペシャリストがさらに活躍できるよう、より実践的なグループワークを取り入れるなど、研修内容の充実を図ります。 | 14,755 | ※ | | ◆ | |
| 総務部 計 | | | | | 25,367 | | | | |
| 4 | 政策企画部 | 8-1 | 地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費 | 若者の県内定着を図るため、奨学金返還額の一部を助成する制度の充実に向けて、要件の緩和と対象者の拡大を図ります。 | 52,502 | ※ | | | |
| 5 | 政策企画部 | 行政運営1 | 未来につながる平和発信事業費 | 令和7年度に戦後80年を迎えるにあたり、語り部による証言動画の作成や平和啓発に関する県ホームページの改修等を行います。 | 5,932 | ※ | | ◆ | |
| 6 | 政策企画部 | 行政運営1 | プロモーション推進事業費 | 三重県全体の認知度向上を図るため、統一キャッチフレーズ等を活用した県全体のプロモーションを実施します。また、熊野古道世界遺産登録20周年や大阪・関西万博の開催などをチャンスと捉え、首都圏の大規模集客施設等におけるプロモーションイベントを開催することにより、三重の魅力を総合的に発信します。 | 46,270 | ※ | | ◆ | |
| 7 | 政策企画部 | 行政運営1 | 人手不足対策事業費 | さまざまな分野における人手不足の解消に向けた庁内の総合調整を効果的に行うため、必要な調査等を検討・実施します。 | 13,916 | | | ◆ | |
| 8 | 政策企画部 | 行政運営1 | 人口減少対策費 | 三重県人口減少対策方針に基づき、市町や企業等、さまざまな主体との連携により効果的な取組につなげます。また、ジェンダーギャップの解消に向けた調査・分析などを進めるとともに、三重県への人口還流を促進するため学生等向け県内就職情報等の発信を行います。 | 17,005 | ※ | | ◆ | |
| 政策企画部 計 | | | | | 135,625 | | | | |
| 9 | 地域連携・交通部 | 9-1 | 特定振興地域推進事業費 | 宮川の流量回復について、宮川ダム直下から三瀬谷ダム間において、関係者から要望がある藻類の繁茂などの河川環境について調査を行うとともに、関係者等との意見交換を継続しながら、より良い流況に向けて取り組みます。 | 18,000 | ※ | | | |
| 10 | 地域連携・交通部 | 9-1 | 地域活性化支援事業費 | 過疎地域等において、市町職員や集落支援員が住民主体の持続可能な地域づくりの手法を学ぶ研修や、地域課題解決に向けたアドバイザー派遣を実施します。 | 606 | ※ | | | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|----|----------|------|----------------------------|---|---------|------|------|------|------|
| 11 | 地域連携・交通部 | 9-1 | 地域おこし協力隊サポート事業費 | 協力隊のOB、OGによる中間支援組織が、「募集・受入時」、「任期中」、「退任後」のそれぞれの段階で隊員や市町をサポートできるよう、市町の伴走支援や隊員間のネットワークづくり事業を通じた支援、隊員の定住・定着に向けた相談員の育成に取り組みます。 | 7,000 | ※ | | ◆ | |
| 12 | 地域連携・交通部 | 9-2 | ええとこやんか三重移住促進事業費 | 移住交流ポータルサイトの機能向上を図るとともに、大都市圏に在住の転職検討者等を新たな対象とする相談会を開催します。また、企業と連携し、一次産業や観光業など三重県ならではのしごと体験や移住お試し住宅等の利用・見学、地域づくりの現場体験などが行えるツアーを実施します。 | 25,890 | ※ | | ◆ | |
| 13 | 地域連携・交通部 | 9-3 | 南部地域活性化基金積立金 | 南部地域の振興に向け、複数市町が連携して取り組む事業を支援するとともに、関係部局と連携した若者の定着等に資する事業を実施するため、基金に積み立てを行います。 | 45,200 | ※ | ☆ | | |
| 14 | 地域連携・交通部 | 9-3 | 輝くまちのロールモデル発信事業費 | 南部地域の小中学生、高校生が連携して地域で活躍している方々の紹介動画を作成し、都市部で開催する南部地域を知るセミナーで活用するとともに、南部地域でのワークショップも開催し、県外の方が地域で活躍している方々と交流する機会を作ります。 | 9,822 | | | ◆ | |
| 15 | 地域連携・交通部 | 9-3 | 南部地域における持続可能な第一次産業をめざして事業費 | 南部地域における副業のあり方を確立するため、第一次産業のワンデイワークの仕組みづくりに取り組むとともに、副業としての農林水産業を促進している先進地調査を実施します。また、飲食店の料理人、百貨店のバイヤー等に向けて、南部地域の特産品プロモーションを行います。 | 14,320 | | | ◆ | |
| 16 | 地域連携・交通部 | 9-3 | 南部の地域づくり連携推進事業費 | 南部地域振興プランにおけるめざす姿の実現に向けて、地域の活性化に資する取組を関係部局と連携して進めます。 | 2,250 | | ☆ | | |
| 17 | 地域連携・交通部 | 9-3 | 多様な人材が集う「賑わい」の維持・創出事業費 | 企業向けに、地域の祭や農作業等の体験ツアー等を実施し、地域の魅力や課題を知る機会を提供するとともに、地域で活躍する人々が取組発表や意見交換を行う連続講座を開催し、地域や世代の垣根を超えたネットワークを形成します。 | 10,959 | | | ◆ | |
| 18 | 地域連携・交通部 | 9-4 | 熊野古道世界遺産登録20周年事業費 | 熊野古道世界遺産登録20周年という節目の年に、伊勢路への来訪促進を図るため、市町、関係団体や奈良県・和歌山県等と連携して、伊勢路のイベントやプロモーションを切れ目なく組み合わせて実施するとともに、利用者の利便性向上や情報提供機能の強化を図るため、生成AIを活用した情報発信を行います。また、熊野古道伊勢路ルートが搭載された山歩きアプリを活用したキャンペーンを実施します。 | 40,600 | | | ◆ | |
| 19 | 地域連携・交通部 | 9-4 | 熊野古道伊勢路受入インフラ整備事業費 | 熊野古道伊勢路周辺の宿泊施設の外国人対応力強化等の受入環境を整備し、宿泊施設、飲食施設等を一体的に案内するWebサイトを構築するとともに、沿道の環境整備を合わせて実施し、古道を安全・快適に歩ける環境を整備します。 | 41,500 | | ☆ | ◆ | |
| 20 | 地域連携・交通部 | 11-2 | 地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業費 | 交通不便地域等における高齢者や若者の移動手段を確保するため、地域における公共交通の実情やニーズの把握に努めるとともに、市町や事業者によるデマンド交通、自動運転の導入など移動手段の確保に向けた実証運行や定着を図る取組等を支援します。 | 128,930 | ※ | ☆ | ◆ | |
| 21 | 地域連携・交通部 | 11-2 | 鉄道活性化促進事業費 | JR関西本線の維持・活性化のため、県、亀山市、伊賀市とJR西日本で構成する「関西本線活性化利用促進三重県会議」において、沿線府県やJR東海とも連携して、大都市と沿線地域を結ぶ列車の実証運行の検討など、利用促進や利便性の向上に向けて取組を進めます。 | 22,000 | ※ | ☆ | ◆ | |
| 22 | 地域連携・交通部 | 11-2 | リニア中央新幹線関係費 | 現在策定中の「三重県リニア基本戦略(仮称)」をふまえ、より具体的な施策や事業に取り組むため、「みえリニア戦略プラン(仮称)」の策定に着手します。 | 20,447 | ※ | | ◆ | |
| 23 | 地域連携・交通部 | 16-3 | 地域スポーツ推進事業費 | 総合型地域スポーツクラブの質的充実のため、専属のクラブアドバイザーを設置するとともに、体験会や地区別研修会を開催し、中学校部活動の地域連携・地域移行の促進を図ります。 | 13,177 | ※ | | | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|----|----------|-------|------------------|--|---------|------|------|------|------|
| 24 | 地域連携・交通部 | 行政委員会 | 明るい選挙推進費 | 選挙、投票参加に対する意識醸成を図るため、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳(旧新成人)それぞれの読み手に合わせた内容でリーフレットを作成します。 | 5,122 | ※ | | | □ |
| | | | | 地域連携・交通部 計 | 405,823 | | | | |
| 25 | 防災対策部 | 1-1 | 高圧ガス指導事業費 | 国による南海トラフ地震の被害想定見直しをふまえ、石油コンビナート防災アセスメント調査を実施します。 | 21,557 | ※ | | | |
| 26 | 防災対策部 | 1-2 | 「みえ防災・減災センター」事業費 | 「みえ防災・減災センター」と連携し、昭和東南海地震から80年と「みえ防災・減災センター」設置10周年の機会を捉えたシンポジウムを開催します。 | 5,000 | ※ | | ◆ | |
| 27 | 防災対策部 | 1-2 | 地震対策推進事業費 | 国による南海トラフ地震の被害想定見直しをふまえ、県の被害想定および津波浸水想定の見直しを行い、想定を見直した被害への対応策を検討するとともに、「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく「津波災害警戒区域」の指定に向けて取り組みます。 | 121,330 | ※ | | | |
| 28 | 防災対策部 | 1-2 | 避難行動促進事業費 | 県民がどこにいても津波等から確実に避難できるよう、防災アプリを開発して避難に必要な情報を発信するとともに、アプリを活用した避難訓練を促進します。 | 16,642 | ※ | | ◆ | |
| | | | | 防災対策部 計 | 164,529 | | | | |
| 29 | 医療保健部 | 2-1 | がん予防・早期発見事業費 | 企業や団体等に対して、従業員のがん検診の受診勧奨に活用できる啓発ツールを提供し、職域におけるがん検診受診率向上に取り組みます。 | 619 | ※ | | ◆ | |
| 30 | 医療保健部 | 2-1 | がん医療基盤整備事業費 | 希少がん等の正確な病理診断を迅速に実施するため、遠隔での診断支援を可能とするための設備整備に対して補助を行います。 | 16,497 | ※ | | | |
| 31 | 医療保健部 | 2-1 | がん患者支援事業費 | 終末期がん患者の地域での受入体制を強化するため、圏域ごとに「地域緩和ケアコーディネーター」の育成・配置を行うとともに、支援の谷間となっている、AYA世代のがん患者に対して在宅療養費の助成を行う市町を支援します。 | 9,644 | ※ | ☆ | ◆ | |
| 32 | 医療保健部 | 2-1 | 医療DX基盤整備事業費 | 県内における医療機関間の医療情報連携を切れ目なく効果的・効率的に進めるため、全国の先進モデルとなる次世代の医療DXの基盤整備を支援します。 | 38,200 | | | | |
| 33 | 医療保健部 | 2-1 | 地域医療対策事業費 | へき地におけるオンライン診療のモデル構築をふまえ、導入を進める市町等を支援します。 | 7,500 | ※ | ☆ | ◆ | |
| 34 | 医療保健部 | 2-1 | 医師確保対策事業費 | 地域医療で活躍する医療従事者への取材やホームページ刷新等により、県外在住の医師や医学生等への情報発信を強化するとともに、病院見学旅費や赴任手当の助成等により、即戦力となる医師等の確保につなげます。 | 14,400 | ※ | | ◆ | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|----|---------|------|------------------|--|---------|------|------|------|------|
| 35 | 医療保健部 | 2-1 | 看護職員確保対策事業費 | 看護職員の資質向上に向けて、特定行為研修修了者を増やすため特定行為に係る必要性や課題を分析するとともに、特定行為研修修了者の活動事例や、指定研修機関の指定等の申請手続きに関する説明会を行います。 | 5,511 | ※ | | ◆ | |
| 36 | 医療保健部 | 2-1 | 薬局機能強化事業費 | 県内就業促進と資質向上を目的とする薬剤師の育成プログラムを策定するとともに、奨学金返還助成制度を構築します。また、県外の薬剤師・薬学生に向けて情報発信を行い、県内で働く薬剤師の確保につなげます。 | 4,394 | ※ | | ◆ | |
| 37 | 医療保健部 | 2-2 | 防疫対策事業費 | 新たな感染症への備えとして、医療機関等と連携し、感染症に関する人材の養成、個人防護具の備蓄および協定締結医療機関の備蓄保管の整備補助等を行います。 | 179,584 | ※ | | | |
| 38 | 医療保健部 | 2-3 | 在宅医療体制整備推進事業費 | 在宅医療体制整備の支援強化のため、医療従事者等の安全確保対策として暴力・ハラスメント対策研修や安全確保対策に講じるための費用の補助を行います。また、ACP(人生会議)に関する検討委員会を設置するとともに、専門職の人材育成や啓発用冊子の作成に取り組みます。 | 5,803 | ※ | | | |
| 39 | 医療保健部 | 2-3 | 三重県介護従事者確保事業費補助金 | 介護現場の生産性向上を図るため、「介護生産性向上総合相談センター(仮称)」を設置し、介護ロボット・ICTの導入、経営面での相談対応等に取り組みます。 | 15,000 | ※ | | ◆ | |
| 40 | 医療保健部 | 2-3 | 外国人介護人材確保対策事業費 | 特定技能外国人を中心とした外国人介護人材の受入れを促進するため、制度等に関する説明会を開催します。 | 5,000 | ※ | | ◆ | |
| 41 | 医療保健部 | 2-4 | 三重とこわか健康推進事業費 | 健康に関心の薄い人を含む、誰もが無理なく自然に健康になれる行動がとれるよう、産学官等の連携による推進体制を整備します。また、事業者等の栄養・食生活改善等の取組に対する成果の検証および情報発信を行います。 | 15,319 | ※ | | | |
| | | | | 医療保健部 計 | 317,471 | | | | |
| 42 | 子ども・福祉部 | 13-1 | 社会福祉法人等指導監査費 | 保育所等社会福祉施設における施設の適正な運営・サービスの質の確保を図るため、社会保険労務士の同行による専門的な知見に基づく指導監査を実施します。 | 2,039 | ※ | | ◆ | |
| 43 | 子ども・福祉部 | 13-1 | 民生委員活動支援事業費 | 市町に対し、地域の実情や課題に応じて民生委員・児童委員の担い手確保対策に創意工夫を凝らして取り組む費用の一部を補助します。 | 10,800 | ※ | ☆ | | |
| 44 | 子ども・福祉部 | 13-1 | ひきこもり対策推進事業費 | ひきこもり当事者や家族のニーズに即した支援につなげるための実態調査を実施し、次期計画策定の取組方向に反映させます。居住地に関わらず支援を受けることのできる広域的な支援体制づくりや、市町で養成されたひきこもりサポーターを対象にした研修会の開催に取り組みます。 | 13,410 | ※ | | ◆ | |
| 45 | 子ども・福祉部 | 13-1 | 戦没者慰霊事業費 | 沖縄に設置している戦没者沖縄慰霊塔(三重の塔)の苑内について、より多くの方が慰霊式に参列できるよう慰霊式を行うスペースを広げるとともに、安全に配慮した環境整備を図ります。 | 8,439 | ※ | | | |
| 46 | 子ども・福祉部 | 13-2 | 障がい者相談支援体制強化事業費 | 強度行動障がい者を支援する施設等を集中的に訪問等してコンサルテーションを実施し、適切なアセスメントと有効な支援方法の整理を行うことで、適切に対応できる支援スキルを持つ人材を増やし、施設職員等による虐待を未然に防止します。 | 8,785 | ※ | | ◆ | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|----|---------|------|-----------------|--|---------|------|------|------|------|
| 47 | 子ども・福祉部 | 15-1 | 子どもの育ちの推進事業費 | 令和5年度に実施する三重県子ども条例に基づく調査結果や、国のこども大綱の内容をふまえるとともに、子ども・若者の意見を聴きながら、三重県子ども条例の改正および三重県こども計画(仮称)の策定に取り組みます。地域で活動する「子どもの居場所」に関わる民間団体と企業等が連携し、幅広い世代の交流や子どもの体験活動機会の確保を目的としたイベントの持続的な開催を促すため、イベント実施団体への開催費用に係る補助金を創設します。 | 22,317 | ※ | | ◆ | |
| 48 | 子ども・福祉部 | 15-1 | 子どもの貧困対策推進事業費 | 朝食の提供を実施する「子どもの居場所」運営団体等への補助事業により、経済的に支援します。 | 1,000 | ※ | | | |
| 49 | 子ども・福祉部 | 15-2 | 保育対策総合支援事業費 | 保育士の離職防止および保育所等の勤務環境改善を進めるため、保育所等に勤務する保育士等を対象としたアウトリーチ(相談支援)等を行うことにより、保育人材の確保等を図ります。 | 7,341 | ※ | | ◆ | |
| 50 | 子ども・福祉部 | 15-2 | 保育専門研修事業費 | 本県において、不適切な保育の事案が明らかになったことを受け、その防止のための人権研修を新たに実施します。 | 1,394 | ※ | | | |
| 51 | 子ども・福祉部 | 15-3 | 児童相談センター管理運営費 | | 3,086 | ※ | | | |
| 52 | 子ども・福祉部 | 15-3 | 児童一時保護事業費 | 老朽化が著しい北勢児童相談所および一時保護所の建替えに向け、令和6年度に整備基本計画の策定に着手します。 | 3,250 | ※ | | | |
| 53 | 子ども・福祉部 | 15-3 | 児童虐待法的対応推進事業費 | 令和5年5月に発生した児童の死亡事案を踏まえ、児相職員が指定する児童の状況確認を委託先を通じて行う児童虐待進行管理モニタリング、在宅判断後等の児童の安全を見守る継続的アセスメントの構築、職員の総合判断力強化研修を実施します。 令和6年4月1日に施行される改正児童福祉法に対応するため、法的対応指導員(弁護士)の増員と児童相談所児童記録システムの改修を実施します。 | 41,229 | ※ | | | |
| 54 | 子ども・福祉部 | 15-3 | 市町児童相談体制支援推進事業費 | 市町との連携強化を図るため、児童相談センターに市町支援コーディネーターを配置します。 その他、改正児童福祉法に対応するため、各市町に配置されるこども家庭センター統括支援員の資質向上研修を実施します。 | 4,492 | ※ | | | |
| 55 | 子ども・福祉部 | 15-3 | 児童養護施設費 | 一時保護専用施設を有する児童養護施設等の負担軽減のため、補助者の雇上げ経費の支援を行い、児童養護施設等の体制強化並びに人材確保に繋がります。 | 20,775 | ※ | | | |
| 56 | 子ども・福祉部 | 15-3 | 家族再生・自立支援事業 | 児童養護施設等への措置児童が意欲的に学べる環境を整備するため、入所する高校生の通塾費用について、国の支援に上乗せを行います。 児童虐待防止のための保護者支援事業として、保護者支援プログラム支援者向け講座、保護者支援プログラム(里親等向け)の実施および保護者支援プログラムトレーナー養成を行います。 | 8,588 | ※ | | ◆ | |
| 57 | 子ども・福祉部 | 15-4 | 出産・子育て応援交付金 | 県が新たに開発した電子クーポンによる給付システムを運用し、応援ギフトの効率的な支給や市町の子育て施策の情報発信を支援します。 | 17,600 | ※ | | | |
| | | | | 子ども・福祉部 計 | 174,545 | | | | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|----|-------|------|--------------------------------|--|--------|------|------|------|------|
| 58 | 環境生活部 | 3-1 | 犯罪被害者等支援事業費 | 犯罪行為による死亡や重傷病等を負われたことに対する損害賠償請求について、時効が成立することを免れるため再提訴を行う費用を助成します。 | 660 | ※ | | | |
| 59 | 環境生活部 | 3-2 | 飲酒運転0(ゼロ)をめざす推進運動事業費 | 飲酒運転根絶に向けた啓発ツールの作成・配布を行います。 | 887 | ※ | | ◆ | |
| 60 | 環境生活部 | 3-2 | 交通安全研修センター管理運営事業費 | 最新の道路交通法に準拠した運転シミュレーターへの更新を行います。 | 11,326 | ※ | | | |
| 61 | 環境生活部 | 3-2 | 交通弱者の交通事故防止事業費 | 横断歩道での歩行者優先や自転車の安全利用など重点テーマについて、テレビCMを用いた広報啓発を行います。 また、関係機関と連携しながら、自転車乗車用ヘルメットの着用について、ヘルメット着用を身近に感じ着用を繋げられるような啓発等を行います。 | 11,044 | ※ | | ◆ | |
| 62 | 環境生活部 | 4-1 | 脱炭素社会推進事業費 | 国が新たに進める「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動(デコ活)」の県内での展開を図るため、事業者、市町等と連携し、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らし方」に関する製品・サービス・情報を効果的・効率的に発信するとともに、自家消費型太陽光発電設備の導入促進など、社会実装につなげていきます。 | 25,678 | ※ | | | |
| 63 | 環境生活部 | 4-2 | 災害廃棄物適正処理促進事業費 | 災害廃棄物の迅速な処理に向け、現場対応力の向上および量や混合廃棄物等の広域処理応援体制の強化を図るため、発災時に住民が実際に廃棄物を搬入する市町の仮置場候補地で、市町、関係団体と共に仮置場を設置・運営する実地訓練を実施するなど人材育成を進めます。 | 6,710 | ※ | | ◆ | |
| 64 | 環境生活部 | 4-2 | CO2削減のための高度な技術を活用したリサイクル等促進事業費 | プラスチックの高度なリサイクルを促進するため、事業者、市町と連携し、家庭等で使用した食品トレイを小売店等において高品質かつ効率的に回収し、再び食品トレイにリサイクルする「トレイトトレイ」のモデル事業を実施します。 | 11,000 | ※ | | ◆ | |
| 65 | 環境生活部 | 4-4 | 海岸漂着物対策推進事業費 | 令和5年度末策定予定の「伊勢湾流域圏海洋ごみ対策推進広域計画(案)」により、三県で連携して実態調査を行うとともに県民による一斉清掃を実施し、実態調査結果や清掃活動結果をふまえた広域的な海洋ごみの発生抑制対策を実施します。 | 10,000 | ※ | | ◆ | |
| 66 | 環境生活部 | 12-1 | 人権センター管理運営費 | 効果的な啓発を行うために、人権センター常設展示室の展示内容のリニューアルに向けた検討を進めます。 | 931 | ※ | | ◆ | |
| 67 | 環境生活部 | 12-1 | 人権相談、調査・研究事業費 | 人権センターにおいて新たにSNSによる人権相談を実施し、相談方法の拡充を図ります。 | 666 | ※ | | ◆ | |
| 68 | 環境生活部 | 12-2 | ジェンダーギャップ解消!! HAPPY☆CYCLE事業費 | ジェンダーギャップ解消に向け、誰もが希望に応じた働き方ができ、家庭でも仕事でも活躍できる環境となるよう、県内企業と連携し、企業のトップ、リーダー層の意識改革に向けた取組とともに、意識・慣行に関する県民対象の調査を実施します。 | 16,770 | | | ◆ | |
| 69 | 環境生活部 | 12-2 | 性犯罪・性暴力被害者支援事業費 | 未就学児童およびその保護者等に対し、プライベートゾーンおよび性被害者の相談窓口「よりこ」の周知を図るため、広報啓発チラシを作成し、県内の全幼稚園・保育園に配付します。 | 896 | ※ | | ◆ | |
| 70 | 環境生活部 | 12-3 | 外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業費 | 日本語の支援が必要な地域を広くカバーするため、オンライン日本語教室を実施します。 | 6,998 | ※ | | ◆ | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|----|-------|------|-----------------------|--|---------|------|------|------|------|
| 71 | 環境生活部 | 12-3 | 外国人住民の安全で安心な生活への支援事業費 | 医療機関における医療通訳の配置を促進するため、医療通訳の育成を行います。 | 2,419 | ※ | | | |
| 72 | 環境生活部 | 12-3 | 多文化共生がもつ力の活用事業費 | 多文化共生の気運醸成に向けた「三重県多文化共生フォーラム(仮称)」を開催します。 | 186 | ※ | | | |
| 73 | 環境生活部 | 14-5 | 私立学校不登校児童生徒支援事業費 | 不登校児童生徒の学びの機会確保のため、フリースクール等を利用する私立学校の児童生徒への経済的な支援を行います。 | 900 | | | ◆ | |
| 74 | 環境生活部 | 15-1 | 私立高等学校等教育費負担軽減事業費 | 高等学校等就学支援金の上乗せ補助として、授業料を減免した学校法人に対して補助を行います。 | 290,288 | ※ | | | |
| 75 | 環境生活部 | 16-1 | 三重県文化振興基金積立金 | 子どもたちの豊かな感性や創造性を育むことを目的として、令和14年の県立美術館開館50周年に向け、収蔵品の充実等を図るための新たな基金の積立に取り組みます。また、基金の積立においては、クラウドファンディング等も活用することにより財源の確保に努めます。 | 30,000 | ※ | | ◆ | |
| 76 | 環境生活部 | 16-1 | 文化交流機能強化事業費 | 県立文化施設の開館周年記念の事業に関連した内容をテーマに、文化活動の次世代を担う子どもたちを主役として、ジュニア管弦楽団や児童合唱団などによる、子どもたちのための県民参加型コンサートを実施し、周年事業の気運醸成と文化活動の活性化を図ります。 | 10,000 | ※ | | ◆ | |
| 77 | 環境生活部 | 16-1 | 文化観光推進事業費 | 斎宮を核とした文化観光を本格稼働する取組として、斎宮の認知度向上、誘客促進、史跡公園内の周遊構築、新たな文化体験コンテンツの造成などを行い、斎宮の賑わいを創出します。さらに、県立文化施設を中核とした文化観光を他の地域にも展開していきます。 | 82,000 | | | ◆ | |
| 78 | 環境生活部 | 16-1 | 文化会館事業費 | 総合文化センター開館30周年を記念し、県民参加型のオペラや高い人気を誇る演劇、オーケストラ等の公演を開催します。 | 18,700 | ※ | | | |
| 79 | 環境生活部 | 16-1 | 図書館管理運営費 | 総合文化センター等の開館周年記念にあわせ、本に関するマルシェや講演会を開催するとともに、県立文化施設と連携した取組を実施します。また、さまざまな英語の本に触れる機会の提供や、英語によるおはなし会等を実施することで、子どもたちが英語に親しむ環境づくりを行います。 | 4,418 | ※ | | ◆ | □ |
| 80 | 環境生活部 | 16-1 | 総合博物館展示等事業費 | 開館10周年を記念し、三重の多種多様で豊かな自然や歴史・文化を紹介する特別な企画展を開催するとともに、県立文化施設で連携して子どもたちが文化芸術に関心をもつ契機となるようなイベントを開催します。 | 47,522 | ※ | | ◆ | |
| 81 | 環境生活部 | 16-1 | 美術館展示等事業費 | 各館で実施される開館周年企画展と連携して、子ども向けのアートワークショップイベントを開催します。 | 646 | ※ | | ◆ | |
| 82 | 環境生活部 | 16-1 | 斎宮歴史博物館展示・普及事業費 | 開館35周年を記念し、斎宮の歴史について全時代を通じてより深く理解を深めていただく特別な企画展を開催し、史跡斎宮跡の魅力発信に取り組むとともに、県立文化施設で連携して子ども向けのワークショップイベントを実施します。 | 15,086 | ※ | | ◆ | |
| | | | | 環境生活部 計 | 605,731 | | | | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|----|-------|-----|---------------------------------|---|--------|------|------|------|------|
| 83 | 農林水産部 | 6-1 | トップシェフが推す「みえの食」魅力発信事業費 | 関西圏を中心としたラグジュアリーホテルにおいて、「三重県フェア」を開催するとともに、料理人等への影響力が強い人材と連携したプロモーションイベント等を実施します。 また、シェフやバイヤーを対象とした現地視察型商談ツアーを実施します。 | 9,528 | | | ◆ | |
| 84 | 農林水産部 | 6-1 | 未利用食材を活用した「みえの食」魅力発信事業費 | 県内の規格外農産物や未利用魚類等の有効活用に向け、学校給食従事者や生産者、食品関連事業者等と連携し、学校給食等における活用促進や食育に取り組みます。また、県内のホテルや旅館、食品関連事業者等と連携し、新たな商品やサービスの開発に取り組みます。 | 9,774 | | | | □ |
| 85 | 農林水産部 | 6-1 | アグリビジネスプラン支援事業費 | 意欲ある多様な人材を農業に呼び込むため、新規の独立・自営就農者等を対象に農地の確保を後押しすることで新規参入を促すとともに、早期の経営確立が可能となるよう、収益確保に向けた販売戦略の策定を支援するなどの取組を進めます。 | 7,750 | | | ◆ | |
| 86 | 農林水産部 | 6-1 | 気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業費 | 水田における気候変動への対応や環境に配慮した持続的な取組の拡大に向け、高温耐性があり、環境に配慮した「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」に取り組んでいる県産ブランド米「結びの神(三重23号)」の生産拡大に取り組みます。 | 8,170 | | | ◆ | |
| 87 | 農林水産部 | 6-1 | 果樹輸出産地強化支援事業費 | 果樹産地の振興に向け、スマート農業技術の導入等による生産基盤の強化を支援するとともに、国外輸送時の品質の低下を防ぐことにより、輸出に対応した持続的な果樹生産の推進に取り組みます。 | 20,000 | | | ◆ | |
| 88 | 農林水産部 | 6-1 | 伊勢茶の文化・伝統伝導事業費 | 伊勢茶生産者の経営安定に向けて、伊勢茶の誇る歴史を中心とした特長の発信により、消費者に選ばれる伊勢茶を実現し、伊勢茶の消費拡大に取り組みます。 | 10,000 | | | ◆ | |
| 89 | 農林水産部 | 6-1 | 飼料の自給体制構築事業費 | 県内で生産された飼料用トウモロコシやエコフィード等を用いて、必要な飼料の多くを地域内で賄うことができるモデル農家を育成します。 | 2,303 | ※ | | ◆ | |
| 90 | 農林水産部 | 6-1 | 国内資源循環推進事業費 | 国際情勢に左右されにくい安定的な国内資源を活用した肥料の供給と持続可能な農業生産の実現に向けて、農業集落排水から発生する汚泥由来肥料の利用拡大を図ります。 | 7,000 | | | ◆ | |
| 91 | 農林水産部 | 6-2 | 災害に強い森林再生事業費 | 造林未済地やシカの食害・気象害等により被害を受けた森林を早期に回復するための植栽、下刈り、獣害防止施設等の整備や、造林地でのシカの食害対策を強化するための支援を実施します。 | 75,447 | | ☆ | | |
| 92 | 農林水産部 | 6-2 | みえスマート林業躍進事業費 | スマート林業の現場実装を加速化するため、スマート技術の導入について先導的な役割を果たすコア技能者を育成するとともに、「みえスマート林業推進協議会」の開催を通じて、コア技能者間の連携強化やスマート技術の横展開に取り組みます。 | 6,300 | | | ◆ | |
| 93 | 農林水産部 | 6-2 | みんなで取り組む三重の森づくり推進事業費 | 県民の森林を育む意識の醸成や森づくり活動を促進し、全国植樹祭の令和13年度招致に繋げるため、森林フェスタの開催や森づくり活動を希望する企業と森林のマッチングを行うとともに、企業や教育関係者等で構成する「三重の森づくりネットワーク」を構築するなど、さまざまな主体による三重の森づくり運動を展開します。 | 10,819 | ※ | | | |
| 94 | 農林水産部 | 6-3 | 漁業の担い手確保事業費 | 新たな担い手の就業・定着を促進するため、漁業経営体に対して、社会保険労務士や中小企業診断士などの専門家を派遣し、漁業現場における就労環境の改善を図ります。 | 2,681 | | | | |
| 95 | 農林水産部 | 6-3 | 伊勢湾地区における漁家の収入安定対策事業費 | 中部国際空港沖公有水面の埋立による漁業経営への影響を緩和するため、漁協や漁業者の経営強化に繋がる資材購入や設備導入等を補助します。 | 25,100 | | | | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|-----|-------|------|------------------------------|---|---------|------|------|------|------|
| 96 | 農林水産部 | 6-3 | 「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業費 | 気候変動に伴う高水温化により増加している魚病被害の軽減等を図るため、水温が低い、深い水深での魚類養殖技術の確立に取り組みます。 | 41,513 | | | ◆ | |
| 97 | 農林水産部 | 6-3 | 環境変化に対応した海女漁業推進事業費 | 海女漁業が高水温化などの環境変化に対応して存続できるよう、高精度な資源管理システムの開発、サザエおよびサガラの種苗生産技術の開発に取り組みます。 | 10,000 | | | ◆ | |
| 98 | 農林水産部 | 6-4 | 多面的機能支払事業費 | 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に取り組む組織に対し、地域内外の学校や企業の人材の参画を促し体制強化に取り組みます。 | 5,000 | ※ | | | |
| 99 | 農林水産部 | 6-4 | 農泊で心も里もリフレッシュ推進事業費 | 農山漁村の交流人口の拡大に向けた「農泊」の新たな需要獲得のため、農泊地域で企業の従業員や学生などを受け入れ、研修として農林漁業体験等を実施する取組を進めます。 | 8,001 | | | | |
| 100 | 農林水産部 | 13-2 | 農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業費 | 農林水福連携の取組のさらなる理解促進を図るため、SDGsに資する取組を進める企業等への普及啓発を実施します。さらに、農林水福連携に取り組む福祉事業所や農林水産事業者と、企業をマッチングし、企業の社員食堂や社内販売、イベント等において、生産された商品の利用を推進します。 | 5,711 | | | ◆ | |
| | | | | 農林水産部 計 | 265,097 | | | | |
| 101 | 雇用経済部 | 5-3 | 戦略的営業活動展開推進事業費 | 海外フェアの開催により、みえの食の魅力を観光情報と併せて発信します。また、他県と連携したフェアの開催により、料理人同士の技術交流を図るとともに、三重の食を県内外に情報発信します。 | 8,454 | ※ | | | |
| 102 | 雇用経済部 | 5-3 | 大阪・関西万博を契機とした関西圏プロモーション強化事業費 | 2025年大阪・関西万博会場内での県主催催事の実施に向け、企画・検討を行います。 | 10,000 | ※ | | | |
| 103 | 雇用経済部 | 5-3 | 県産品海外展開推進事業費 | 海外に向けた県産品の販路展開を新たにスタートする事業者を伴走支援することで、海外展開する事業者のすそ野を広げ、県産品の海外展開を後押しします。 | 13,240 | | | | |
| 104 | 雇用経済部 | 5-3 | 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業費 | 県産品の更なる輸出拡大のため、食品製造事業者等からなる輸出産地による輸出事業計画の策定、実行、商流構築の実施等の取組を支援します。 | 5,500 | ※ | | | |
| 105 | 雇用経済部 | 5-3 | 伝統産業の原材料確保対策支援事業費 | 原材料の価格高騰などの影響を受けている伝統産業事業者等を支援するため、代替原材料の確保や調達ルートの調査および商品化に向けた研究・試作等の取組に対する補助を行います。 | 10,000 | | | ◆ | |
| 106 | 雇用経済部 | 7-1 | 国内販路開拓支援事業費 | 県内企業の営業力強化を継続的に支援することが可能となるよう、専門家の指導により、商工団体等の応援人材の支援力強化を図ります。 | 5,051 | ※ | | | |
| 107 | 雇用経済部 | 7-1 | 副業・兼業人材活用促進事業費 | 首都圏等の都市部に勤務するDX人材等の副業・兼業人材の活用に係る経費の一部(人材紹介会社への紹介手数料、首都圏等から県内企業への移動費)を補助することで、DX推進の取組が遅れている県内中小企業が、DX推進・デジタル化に取り組むなど、事業再構築、経営向上を図ることができるよう支援します。 | 8,783 | | | ◆ | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|-----|-------|-----|------------------------------|--|--------|------|------|------|------|
| 108 | 雇用経済部 | 7-1 | 県外専門人材確保支援事業費 | 県内中小企業・小規模企業が、自社の事業分野における専門的な知識・経験を有する人材を、U・I・Jターンにより雇入れ、活用する取組を支援します。 | 20,861 | | | | |
| 109 | 雇用経済部 | 7-1 | 起業支援事業費 | 県外から移住し、デジタル技術を活用した地域課題の解決を目的とした起業等をする者に対して起業等に必要経費の一部を補助するとともに、事業の立ち上げ・成長に向けた経営面等に係る伴走支援を行います。 | 14,151 | | | ◆ | |
| 110 | 雇用経済部 | 7-2 | ものづくり中小企業の競争力強化支援事業費 | 県内ものづくり中小企業等が、社会経済情勢の変化に的確に対応し、競争力の強化を図っていくため、工業研究所に開発製品の性能等を評価する機器を導入し、技術的な支援を行うとともに、自社の強みを生かした事業拡大等を支援します。また、電気自動車への転換などによる影響等を把握するため、県内ものづくり中小企業の動向調査・分析等を行います。 | 71,041 | | | | |
| 111 | 雇用経済部 | 7-2 | 工業研究所整備事業費 | 工業研究所が、カーボンニュートラルやDX等の新たな課題に取り組む企業の支援機能を強化・拡充しながら、引き続き技術的支援サービスを提供できるよう、工業研究所の機能強化・建替えに関する検討・整備を進めます。 | 61,498 | | | | |
| 112 | 雇用経済部 | 7-2 | CN・EV化等に係る成長産業推進事業費 | カーボンニュートラルやEVの普及等、社会経済情勢の変化に対応し、自動車部品関連企業をはじめとする県内ものづくり中小企業の競争力を維持・強化するため、各企業の新分野進出や業態転換、事業再構築およびエネルギー生産性向上等の取組を支援します。 | 30,959 | | | ◆ | |
| 113 | 雇用経済部 | 7-2 | カーボンニュートラルコンビナート(CNK)推進事業費 | カーボンニュートラル社会実現に貢献するとともに競争力を強化し、地域産業・経済の持続的発展につなげていくため、四日市市や中部圏等と連携し、水素・アンモニア、バイオマス由来燃料等のサプライチェーン構築や、商用トラック等の水素モビリティの普及・展開に向けた可能性調査や実証事業等を通じて、コンビナート企業をはじめとする県内企業等のカーボンニュートラル化の取組を促進させます。 | 16,982 | | | ◆ | |
| 114 | 雇用経済部 | 7-2 | 洋上風力発電に係る新たな産業創出の可能性調査・検討事業費 | カーボンニュートラルの実現に向けて、国が再生可能エネルギーの主力電源化の切り札と位置付けている洋上風力発電事業について、県内の地域特性の把握や評価を行いつつ、他地域の動向や県内経済波及効果等について関係団体と情報共有を図ります。 | 7,000 | | | ◆ | |
| 115 | 雇用経済部 | 7-3 | 半導体産業投資促進事業費 | 学生が半導体産業を理解し、興味をもってもらうため、小中学校の授業でも利用可能な動画の作成や、講演会を開催します。 | 4,092 | ※ | | ◆ | |
| 116 | 雇用経済部 | 7-4 | 県内中小企業海外展開促進事業費 | 三重県がこれまで連携してきた海外政府(タイ工業省、タイ投資委員会等)との関係強化を促進するとともに、県内企業の海外展開の現地でのサポートを強化するため、タイにおいて産業コーディネーターを設置します。 | 9,954 | ※ | | | |
| 117 | 雇用経済部 | 8-1 | 若者の地元就職促進・定着支援事業費 | 県外在住の転職潜在層を対象に、「三重県で暮らし、働く魅力」を発信するとともに、オンライン県内企業見学会や県内企業との交流会を開催します。また、県内企業を対象に、中途採用のメリットやノウハウを伝えるためのセミナーを実施します。さらに、非正規雇用労働者や無業者等を対象に、就労支援情報を効果的・効率的に発信することで、相談者自らが望む形態での就労実現につなげます。 | 9,000 | ※ | | ◆ | |
| 118 | 雇用経済部 | 8-1 | 選ばれる県内企業発信支援事業費 | 県内企業に、採用活動に関するノウハウ等があるアドバイザーを派遣するとともに、都市圏で行われる合同企業説明会への出展など実践の場を提供します。また、若者をはじめとする県内外の求職者が、求職時の企業選びにつながるような動画を作成し、合同企業説明会やSNSなどで広く発信します。 | 10,000 | | | | |
| 119 | 雇用経済部 | 8-2 | 「女性が働きたくなる三重県」総合推進事業費 | これから就活を始める三重県出身の女子学生等を対象に、就活の進め方や三重県企業の調べ方等をテーマとしたセミナーを開催します。また、県外在住の女子学生等(社会人含む)を主な対象として、三重県へのU・Iターン就職意欲を喚起するため、「仕事」と「推し(趣味等)」を両立し、「自分らしく」三重県で楽しみ、働く女性を講師としたセミナーや座談会等を開催します。 | 5,000 | ※ | | ◆ | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部 新規 | 市町 関連 | 重点 施策 | 県民 提案 |
|-----|-------|------|-------------------|---|---------|----------|----------|----------|----------|
| 120 | 雇用経済部 | 8-2 | 働き方改革総合推進事業費 | 県内企業における休みやすい職場づくりのきっかけとなるよう、休暇取得の必要性や先進企業の事例等を紹介するセミナーを開催します。 さらに、取組を進めようとする企業に対し、アドバイザーを派遣し、自社の休暇マニュアルの作成や時間単位での休暇の導入の支援など、企業ごとに個別の支援を行うとともに、派遣企業での取組成果を発表することで、他企業にも共有し、横展開を図ります。 | 2,582 | ※ | | | |
| 121 | 雇用経済部 | 8-2 | 多様な人材の就労支援事業費 | 労働力不足への対応に課題を抱える企業に対して、社会保険労務士等によるアドバイザーを派遣し、企業の状況やニーズ等をふまえ、高齢者や外国人材などの多様な人材の受け入れや定着支援を行うための助言・指導等を行います。 | 7,986 | | | ◆ | |
| 122 | 雇用経済部 | 8-2 | 労働者協同組合活用促進モデル事業費 | 市民や働く者が自ら出資して事業・経営を主体的に担う、協同労働という新しい働き方を可能とする「労働者協同組合」が設立できるようになったことをふまえ、労働者協同組合の特色、地域課題解決の事例等を幅広く周知し、創意工夫ある地域の取組を支援します。 | 6,022 | | | | |
| 123 | 雇用経済部 | 8-2 | はじめての障がい者雇用支援事業費 | 障がい者雇用の経験の少ない企業に対し、障がい者雇用の専門家をコンサルタントとして派遣し、業務切り出しや受け入れ環境整備など、それぞれの企業に寄り添った伴走支援を行います。 | 6,056 | | | ◆ | |
| 124 | 雇用経済部 | 8-2 | 外国人材確保支援事業費 | 将来の幹部候補生や企業の生産性向上等の業務を担う高度外国人材の採用をめざす県内中小企業を支援するため、海外において現地合同面接会を開催し、現地の大学生等と県内中小企業とのマッチング機会を創出します。 | 22,396 | | | ◆ | |
| 125 | 雇用経済部 | 10-1 | スタートアップ支援事業費 | プラットフォーム参画機関等が行う支援プログラム等の情報発信を行うとともに、インキュベーションマネージャーを設置し、県内各地の創業支援施設と連携して、分散・ハイブリッド型のスタートアップ支援拠点の形成を進めます。 | 15,284 | ※ | | ◆ | |
| 126 | 雇用経済部 | 10-1 | 空の移動革命促進事業費 | 県内外関係者が空飛ぶクルマの事業化に向けた調整・検討を行う場を設置します。また、有望地域において安全・安心な運航に向けて必要な調査経費の一部を支援します。 | 21,369 | ※ | | | |
| 127 | 雇用経済部 | 10-1 | DX人材育成推進事業費 | 中小企業のDXを推進するための専門スキルを学習する研修を実施します。また、専門家による支援を行うとともに、取組成果による促進モデルを共有する成果発表会を実施します。 | 23,752 | ※ | | ◆ | |
| | | | | 雇用経済部 計 | 427,013 | | | | |
| 128 | 観光部 | 5-1 | 観光産業人材確保・育成事業費 | 旅行者よし、事業者よし、地域住民よしの持続可能な観光地の実現には、観光産業の土台である人材の確保が不可欠であるため、観光事業者特化型の就職説明会を開催するなど、観光事業者の人材不足解消に取り組みます。 | 32,304 | | | | |
| 129 | 観光部 | 5-1 | 観光産業生産性向上推進事業費 | 観光産業が抱える生産性の低さや人手不足等の課題解決に向け、観光事業者の実態を把握し、取組の方向性を検討するとともに、生産性向上に向けたコンサルティングやワークショップを行うことにより、経営力の向上や働きやすい職場づくりに取り組みます。 | 49,616 | | | | |
| 130 | 観光部 | 5-1 | 観光産業魅力発信事業費 | 観光業界で働く従業員目線の働きがいや、観光が経済・社会・環境の各方面で地域に貢献していること等、SNS広告を活用して観光産業の様々な魅力を発信することでイメージアップを図り、将来的な担い手の確保に取り組みます。 | 5,960 | | | | |
| 131 | 観光部 | 5-1 | 拠点滞在型観光推進事業費 | 県内市町、観光協会、DMO等と連携を図りながら、三重ならではの観光資源を磨き上げ、それらを生かした周遊ルートの構築などに取り組みすることで「拠点滞在型観光」を推進します。 また、観光コンテンツの発掘・磨き上げや地域ブランディングに取り組み意欲のある地域DMO等への支援を行います。 | 559,435 | ※ | | ◆ | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|-----|-------|-------|-------------------|---|-----------|------|------|------|------|
| 132 | 観光部 | 5-1 | 観光客受入環境整備事業費 | バリアフリー、二次交通、上質な宿泊サービスの提供など、地域や事業者と連携して観光客受入環境の整備を促進します。また、令和15年の次期式年遷宮を見越した外国人受入や二次交通整備の取組を支援します。 | 44,352 | ※ | | | |
| 133 | 観光部 | 5-1 | 全県DMO経営基盤強化事業費 | 三重県観光連盟の機能強化を図り、県内の観光施策の中心的な役割を担うことができるよう、安定的な運営体制を支援しつつ、これまで県が担っていたインバウンド向けプロモーション業務の一部、地域DMO支援業務を移管します。 | 146,980 | ※ | | ◆ | |
| 134 | 観光部 | 5-1 | みえの風土を活用した観光推進事業費 | 高付加価値旅行者の受入態勢を整備するため、三重の国立公園等の自然を生かしたインバウンド誘客の方向性の調査やプロフェッショナルガイドの育成などに取り組みます。 | 39,153 | | | | |
| 135 | 観光部 | 5-2 | 観光戦略費 | 三重県観光振興基本計画に基づき、県民や多くの関係者とともに観光事業の推進を図るため、三重県観光行政アドバイザー(仮称)にて有識者からご意見をいただき、施策に反映していきます。 | 2,944 | ※ | | | |
| 136 | 観光部 | 5-2 | 観光データ調査事業費 | 観光事業の推進を図るため、観光動向の分析に必要なインバウンド実態調査を実施します。また、観光産業によって生まれる経済効果をさらに高めるため、域内調達率を調査し、現状を把握・分析したうえで、域内調達率を向上させる施策について検討します。 | 23,577 | ※ | | | |
| 137 | 観光部 | 5-2 | みえ観光の産業化推進事業費 | 三重県が観光地として選ばれ、観光入込客数および観光消費単価の増加につなげていくため、首都圏等大都市圏の比較的消費単価の高い層を対象としたプロモーションや、熊野古道世界遺産登録20周年を契機とした誘客・周遊を促す各種取組等を実施します。 | 57,902 | ※ | | ◆ | |
| 138 | 観光部 | 5-2 | 海外MICE誘致促進事業費 | 三重県海外MICE誘致促進補助金を見直し、国際会議・学会に加えて企業が主催するミーティングや報奨旅行等を対象に加えます。また、国内外で開催されるMICEに関する商談会に出展してセールス活動を行うとともに、MICEの市場動向や必要な受入環境等について調査します。 | 17,071 | ※ | | ◆ | |
| 139 | 観光部 | 5-2 | 高付加価値旅行者層誘致促進事業費 | 三重県が強みを有する市場に対して、新たに高付加価値旅行者層の誘致に特化した現地レップ(営業代理人)を設置します。 | 14,883 | ※ | | ◆ | |
| 140 | 観光部 | 5-2 | プラス三重旅促進事業費 | ゴールデンルートと言われる東京-大阪間や関西圏を中心に周遊する外国人旅行者および、F1日本グランプリを目的に来訪する外国人旅行者に対し、三重県への周遊・宿泊を促進するため、情報発信や旅行商品の造成等に取り組みます。 | 65,033 | ※ | | | |
| | | | | 観光部 計 | 1,059,210 | | | | |
| 141 | 県土整備部 | 11-1 | 街路樹跡花とみどり活用事業費 | 街路樹跡に草花苗を植えて花とみどりを活用することにより、人の癒しとともに景観の形成を図ります。 | 1,035 | | | | □ |
| 142 | 県土整備部 | 11-3 | 公営住宅管理事務費 | 県営住宅の空き住戸を移住者向け住宅・移住お試し住宅に活用するため、修繕・改修を行います。 | 29,000 | ※ | | | |
| 143 | 県土整備部 | 行政運営7 | 三重県建設産業活性化プラン推進費 | 三重県建設産業活性化プランの取組内容を推進していくために、建設業の魅力発信や建設系資格取得の支援、業務の効率化・分業化を図るためのDX化(バックオフィス等)を促進します。また、より実態にあった取組を実施していくため、アンケート調査を実施し、取組の効果を検証していきます。 | 9,194 | | | ◆ | |
| | | | | 県土整備部 計 | 39,229 | | | | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|-----|-------|------|----------------------------|--|---------|------|------|------|------|
| 144 | 警察本部 | 3-1 | テロ等対策費 | 第44回全国豊かな海づくり大会の開催を見据え、警備に必要な諸準備を進めます。 | 7,339 | | | | |
| 145 | 警察本部 | 3-1 | 少年警察費 | 虐待等を受ける危険性のある母子への支援のため、緊急通報装置の貸出を実施するほか、被害聴取における子どもの心理的負担の軽減等のための司法面接に関し、職員に対する研修を実施します。 | 3,588 | ※ | | | |
| 146 | 警察本部 | 3-1 | 情報技術解析推進事業費 | 情報技術の解析に用いる高度な解析用資機材を整備することにより、情報技術解析能力の向上・犯罪の早期検挙に向けた取組を推進します。 | 75,528 | | | | |
| 147 | 警察本部 | 3-1 | サイバー犯罪対処能力向上事業費 | サポート詐欺からの被害を防止するため、広報啓発映像を作成し、対処方法等について周知を図ります。また、サイバーパトロール支援システムを導入し、犯罪実行者募集情報などインターネット上の違法情報・有害情報を効率的に収集分析することで、サイバー空間の浄化を図ります。 | 1,067 | ※ | | | □ |
| 148 | 警察本部 | 3-1 | 特殊詐欺被害防止対策事業費 | 高齢者等の特殊詐欺の被害防止を図るため、特殊詐欺の手口や危険性を正しく理解してもらうための寸劇を実施します。また、講話等さまざまな機会を捉えて、防犯機能付き電話機の体験資機材を活用し、実際に高齢者等に体験してもらうことで、防犯機能付き電話機等の設置促進を図ります。 | 7,060 | ※ | | ◆ | |
| 149 | 警察本部 | 3-1 | 特殊詐欺被害防止対策事業費 | 現在実施している自動通話録音警告機の無償貸与事業で、機器を現行機へ更新して事業継続し、防犯機能付き電話機等の一層の設置促進を図ります。 | 2,970 | ※ | | | □ |
| 150 | 警察本部 | 3-1 | 警察広報推進費 | 子ども達に警察という仕事に興味・関心を持ってもらうため、新たに広報啓発物品を作成し、社会見学等に訪れた児童等に配布します。 | 2,244 | ※ | | | □ |
| 151 | 警察本部 | 3-2 | 交通警察費 | AIが事故発生予測を行う「事故発生リスクAIアセスメント」サービスを導入し、AIが瞬時に抽出した顕在的、潜在的な事故発生予測を活用するとともに、従来の事故分析の精度を上げ、より効果的な事故防止対策に繋がります。 | 3,500 | | | ◆ | |
| | | | | 警察本部 計 | 103,296 | | | | |
| 152 | 教育委員会 | 12-1 | 「人権が尊重される三重」をつくる子どもサミット事業費 | 「人権が尊重される三重」をつくる主体者を育成するため、異校種の子もたちが取り組んだ人権学習や地域に人権尊重の意識を広める教育活動の成果を発表するとともに、差別を解消するために自分たちにできることを話し合う子どもサミットを開催します。 | 2,570 | | | | |
| 153 | 教育委員会 | 14-1 | 道徳教育総合支援事業費 | 児童生徒の自己肯定感の向上を通じていじめや暴力をなくすため、小学3・4年生を対象としたいじめ予防プログラム実証研究を新たに行い、その成果を県内小学校に横展開します。 | 5,997 | ※ | | ◆ | |
| 154 | 教育委員会 | 14-1 | 学力向上推進事業費 | 授業力向上アドバイザーを派遣して、若手教員等の授業や校内研修への指導・助言を行うとともに、複数の学校の若手教員等が学校の垣根を越えて学び合う仕組みを構築します。 | 11,725 | ※ | | ◆ | |
| 155 | 教育委員会 | 14-1 | みえ子どもの元気アップ部活動充実事業費 | 中学校における休日の運動部活動の地域連携・地域移行について、拠点型での合同部活動等の取組を進める市町を支援します。また、指導者の質の向上を図るため、JSPO公認指導者資格を取得するための新たな研修会を実施します。 | 9,553 | ※ | ☆ | ◆ | |

| 番号 | 部局名 | 施策 | 細事業名称 | 事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ) | 事業費 | 一部新規 | 市町関連 | 重点施策 | 県民提案 |
|-----|-------|------|---------------------------|--|-----------|------|------|------|------|
| 156 | 教育委員会 | 14-1 | 子どもと本をつなぐ環境整備促進事業費 | 学校、読書ボランティア、子育て支援団体、保護者、企業などの多様な主体が連携・協働して読書活動を推進するネットワークを構築し、読み聞かせなどのイベントを実施します。 | 4,050 | ※ | | ◆ | |
| 157 | 教育委員会 | 14-1 | 自己肯定感を涵養する教育推進事業費 | 子どもたちが、学ぶ楽しさや分かる喜び、「自分もひとりの人間として大切にされている」という実感につながる指導を行うことができるよう、モデル校において効果的な授業づくりや校内研修等の取組を進めることで、教職員の資質向上を図ります。また、自己肯定感の涵養に資する実践等について、教職員やすべての公立学校の校長等を対象とした講演会を実施します。 | 1,400 | | | ◆ | |
| 158 | 教育委員会 | 14-2 | 地域とつなぐ職業教育充実支援事業費 | 先進的な取組を行う企業等との連携により、プログラミングやAI、ARを活用した学習を取り入れ、実社会の課題解決につながる取組を進め、DX人材育成プログラムを開発し、その学習効果を検証します。 | 12,500 | ※ | | ◆ | |
| 159 | 教育委員会 | 14-2 | 高等学校学力向上推進事業費 | 生成AIの学校現場での活用に係る知見を蓄積するため、パイロット校において、生成AIを活用した教育活動を試行します。さまざまな分野で活躍する著名人(起業家、政治家、研究者等を想定)による講演・座談会等を実施することで、志を持ち可能性に挑戦するリーダーの育成をめざします。 | 9,853 | ※ | | ◆ | |
| 160 | 教育委員会 | 14-2 | 次代を担う社会の担い手育成支援事業費 | 高校生が自ら考え、自分の力で社会問題を解決できるという主権者としての感覚を育みます。モデル校において、有識者等の助言を得ながら、主権者教育モデルプランを策定するとともに、教員が政治的中立性を確保しつつ、主権者教育に取り組めるような好事例を構築し、その成果を県内高校に広く周知します。また、校種等の枠を越えた生徒が集い、話し合うワークショップを実施します。 | 2,992 | | | ◆ | |
| 161 | 教育委員会 | 14-2 | 郷土を題材とした学習活動推進事業費 | 実践校において、地域企業と連携しながら、社会的課題等の解決方法を考える協働的な学びを通して、郷土教育およびキャリア教育を実施します。また、小中学生が大学生のサポートを受けながら、ALTと県内の観光施設を訪問し、英語で実践的なコミュニケーションをとるイベントを実施します。 | 14,637 | ※ | | ◆ | □ |
| 162 | 教育委員会 | 14-4 | いじめ対策推進事業費 | 小学校高学年の児童が社会性や規範意識を高め、いじめをなくそうとする行動につなげられるよう、弁護士によるいじめ予防授業の教材を作成し、すべての公立小学校へ配付します。また、保護者や学校からの相談に応じるいじめ問題対応サポーターを任用し、きめ細やかな支援を行います。 | 6,823 | ※ | | ◆ | |
| 163 | 教育委員会 | 14-5 | 夜間中学設置準備事業費 | 令和7年4月の夜間中学開校に向け、多様なニーズに対応できる教育内容等について検討するため、先行事例の調査研究を行うとともに、設置場所となる施設の大規模改修や備品購入のほか、広報や生徒募集等、必要な準備を行います。 | 426,589 | ※ | | | |
| 164 | 教育委員会 | 14-5 | 不登校対策事業費 | 不登校児童生徒の学びの場を確保するため、新たに校内教育支援センターを設置する中学校の環境整備や、指導員を活用した校内教育支援センターの運営を支援します。また、不登校児童生徒の学校外の居場所として大きな役割を担っているフリースクール等を利用する公立学校の子どもたちへの経済的な支援を行います。 | 21,924 | ※ | | ◆ | |
| 165 | 教育委員会 | 14-6 | 「みえの未来を創る」教員の魅力発信・環境整備事業費 | 保護者や地域からの苦情や不当な要求など、学校だけでは解決が難しい事案の解決を支援するため、学校問題解決支援員を県教育委員会事務局に配置します。教員不足に対応するため、教員免許状を所有しつつも教職に就いていない者に対し、教職の魅力を発信し、教職に就く不安を解消するための研修会を開催するとともに、対象者の掘り起こしのための広報を行います。また、教員採用のためのツールとして、パンフレット等を作成します。 | 7,481 | | | ◆ | |
| 166 | 教育委員会 | 14-6 | 学校における働き方改革推進事業費 | 教頭の学校マネジメント等に係る業務を専門的に支援する教頭マネジメント支援員を小中学校(大規模校等6校程度)に配置します。 | 22,771 | ※ | | | |
| 167 | 教育委員会 | 14-6 | 高等学校活性化推進事業費 | 令和7年度の紀南地域新高等学校の開校に向けて、地域課題解決を含めた魅力ある学びを提供できるよう、2校舎が一体となった活動や連携した授業等に係る研究を進めます。令和6年度から募集停止となる南伊勢高等学校南勢校舎の在校生の度会校舎への移動手段を確保します。 | 30,350 | | | ◆ | |
| 168 | 教育委員会 | 14-6 | 教職員研修事業費 | 新規採用者が教育実践への意欲と自己肯定感を高めることができるよう、新規採用者が自ら学べるオンデマンド研修用コンテンツを作成します。管理職の若年齢化やコロナ禍に着任したことによる経験不足等の課題を解決するため、2、3年目の管理職等を対象に時代や社会の変化に対応したマネジメント研修を実施します。 | 6,499 | ※ | | ◆ | |
| | | | | 教育委員会 計 | 597,714 | | | | |
| | | | | 合 計 | 4,320,650 | | | | |

令和6年度重点施策枠事業一覧表

(1)子どもたちの輝く未来の実現

(単位:千円)

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|---------|------|---------------------|--|--------|
| 子ども・福祉部 | 13-1 | 社会福祉法人等指導監査費 | 保育所等社会福祉施設における施設の適正な運営・サービスの質の確保を図るため、社会保険労務士の同行による専門的な知見に基づく指導監査を実施します。 | 2,039 |
| 子ども・福祉部 | 15-1 | 子どもの育ちの推進事業費 | 令和5年度に実施する「三重県子ども条例」に基づく調査結果や、国のこども大綱の内容をふまえるとともに、子ども・若者の意見を聴きながら、三重県子ども条例の改正及び三重県こども計画(仮称)の策定に取り組みます。 | 20,317 |
| 子ども・福祉部 | 15-2 | 保育対策総合支援事業費 | 保育士の離職防止及び保育所等の勤務環境改善を進めるため、保育所等に勤務する保育士等を対象としたアウトリーチ(相談支援)等を行うことにより、保育人材の確保等を図ります。 | 7,341 |
| 子ども・福祉部 | 15-3 | 家族再生・自立支援事業費 | 児童虐待再発防止のための保護者支援プログラムに関する支援者向け講座、トレーナー養成講座を各地域で実施し、市町・児童相談所・児童家庭支援センター等の民間団体での保護者支援機能の充実を図ります。また、養育に不安などを抱える里親等に対して個別にプログラムを実施し、継続的にフォローできる体制を整備します。 | 6,038 |
| 環境生活部 | 12-2 | 性犯罪・性暴力被害者支援事業費 | 未就学児童及びその保護者等に対し、プライベートゾーン及び性被害者の相談窓口「よりこ」の周知を図るため、広報啓発チラシを作成し、県内の全幼稚園・保育園に配付します。 | 896 |
| 環境生活部 | 14-5 | 私立学校不登校児童生徒支援事業費 | 不登校児童生徒の学びの機会確保のため、フリースクール等を利用する私立学校の児童生徒への経済的な支援を行います。 | 900 |
| 環境生活部 | 16-1 | 三重県文化振興基金積立金 | 子どもたちの豊かな感性や創造性を育むことを目的として、令和14年の県立美術館開館50周年に向け、収蔵品の充実等を図るための新たな基金の積立に取り組みます。また、基金の積立においては、クラウドファンディング等も活用することにより財源の確保に努めます。 | 30,000 |
| 教育委員会 | 14-1 | 道徳教育総合支援事業費 | 児童生徒の自己肯定感の向上を通じていじめや暴力をなくすため、小学3・4年生を対象としたいじめ予防プログラム実証研究を新たに行い、その成果を県内小学校に横展開します。 | 5,997 |
| 教育委員会 | 14-1 | 学力向上推進事業費 | 授業力向上アドバイザーを派遣して、若手教員等の授業や校内研修への指導・助言を行うとともに、複数の学校の若手教員等が学校の垣根を越えて学び合う仕組みを構築します。 | 11,725 |
| 教育委員会 | 14-1 | みえ子どもの元気アップ部活動充実事業費 | 中学校における休日の運動部活動の地域連携・地域移行について、拠点型での合同部活動等の取組を進める市町を支援します。また、指導者の質の向上を図るため、JSPO公認指導者資格を取得するための新たな研修会を実施します。 | 9,553 |
| 教育委員会 | 14-1 | 子どもと本をつなぐ環境整備促進事業費 | 県立学校において図書館を活用した探究的な学びや授業づくりが進められるよう、モデル校で各校に応じた図書館リニューアル計画を家庭、地域、学校等が一体となって策定し、図書館の環境整備や読書に関わるイベント等に取り組みます。 | 8,550 |
| 教育委員会 | 14-1 | 自己肯定感を涵養する教育推進事業費 | 子どもたちが、学ぶ楽しさや分かる喜び、「自分もひとりの人間として大切にされている」という実感につながる指導を行うことができるよう、モデル校において効果的な授業づくりや校内研修等の取組を進めることで、教職員の資質向上を図ります。また、自己肯定感の涵養に資する実践等について、教職員やすべての公立学校の校長等を対象とした講演会を実施します。 | 1,400 |
| 教育委員会 | 14-2 | 地域とつなぐ職業教育充実支援事業費 | 先進的な取組を行う企業等との連携により、プログラミングやAI、ARを活用した学習を取り入れ、実社会の課題解決につながる取組を進め、DX人材育成プログラムを開発し、その学習効果を検証します。 | 12,500 |
| 教育委員会 | 14-2 | 高等学校学力向上推進事業費 | 生成AIの学校現場での活用に係る知見を蓄積するため、パイロット校において、生成AIを活用した教育活動を試行します。さまざまな分野で活躍する著名人(起業家、政治家、研究者等を想定)による講演・座談会等を実施することで、志を持ち可能性に挑戦するリーダーの育成をめざします。 | 9,853 |

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|-------|------|---------------------------|--|---------|
| 教育委員会 | 14-2 | 次代を担う社会の担い手育成支援事業費 | 高校生が自ら考え、自分の力で社会問題を解決できるという主権者としての感覚を育みます。モデル校において、有識者等の助言を得ながら、主権者教育モデルプランを策定するとともに、教員が政治的中立性を確保しつつ、主権者教育に取り組めるような好事例を構築し、その成果を県内高校に広く周知します。また、校種等の枠を越えた生徒が集い、話し合うワークショップを実施します。 | 2,992 |
| 教育委員会 | 14-2 | 郷土を題材とした学習活動推進事業費 | 実践校において、地域企業と連携しながら、社会的課題等の解決方法を考える協働的な学習を進めるとともに、地域で活躍する人びとの魅力に触れる機会を創出します。また、実践校の取組を県内に広く発信する合同成果発表会を実施します。 | 5,000 |
| 教育委員会 | 14-4 | いじめ対策推進事業費 | 小学校高学年の児童が社会性や規範意識を高め、いじめをなくそうとする行動につなげられるよう、弁護士によるいじめ予防授業の教材を作成し、すべての公立小学校へ配付します。 | 2,143 |
| 教育委員会 | 14-5 | 不登校対策事業費 | 不登校児童生徒の学びの場を確保するため、新たに校内教育支援センターを設置する中学校の環境整備や、指導員を活用した校内教育支援センターの運営を支援します。また、不登校児童生徒の学校外の居場所として大きな役割を担っているフリースクール等を利用する公立学校の子どもたちへの経済的な支援を行います。 | 21,924 |
| 教育委員会 | 14-6 | 「みえの未来を創る」教員の魅力発信・環境整備事業費 | 保護者や地域からの苦情や不当な要求など、学校だけでは解決が難しい事案の解決を支援するため、学校問題解決支援員を県教育委員会事務局に配置します。教員不足に対応するため、教員免許状を所有しつつも教職に就いていない者に対し、教職の魅力を発信し、教職に就く不安を解消するための研修会を開催するとともに、対象者の掘り起こしのための広報を行います。また、教員採用のためのツールとして、パンフレット等を作成します。 | 7,481 |
| 教育委員会 | 14-6 | 高等学校活性化推進事業費 | 令和7年度の紀南地域新高等学校の開校に向けて、地域課題解決を含めた魅力ある学びを提供できるよう、2校舎が一体となった活動や連携した授業等に係る研究を進めます。 | 6,050 |
| 教育委員会 | 14-6 | 教職員研修事業費 | 新規採用者が教育実践への意欲と自己肯定感を高めることができるよう、新規採用者が自ら学べるオンデマンド研修用コンテンツを作成します。管理職の若年齢化やコロナ禍に着任したことによる経験不足等の課題を解決するため、2、3年目の管理職等を対象に時代や社会の変化に対応したマネジメント研修を実施します。 | 6,499 |
| 小 計 | | | | 179,198 |

(2)実効性のある人口減少対策の推進

(単位:千円)

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|----------|-------|------------------------------|--|---------|
| 政策企画部 | 行政運営1 | 人口減少対策費 | 三重県人口減少対策方針に基づき、庁内の総合調整を行うとともに、市町、企業及び人口減少対策広域コーディネーター等、さまざまな主体との連携により、効果的な取組につなげます。また、ジェンダーギャップの解消に向けた調査・分析などを進めるとともに、三重県への人口還流を促進するため学生等向け県内就職情報等の発信を行います。 | 50,754 |
| 地域連携・交通部 | 9-1 | 地域おこし協力隊サポート事業費 | 協力隊のOB、OGによる中間支援組織が、「募集・受入時」、「任期中」、「退任後」のそれぞれの段階で隊員や市町をサポートできるよう、市町の伴走支援や隊員間のネットワークづくり事業を通じた支援、隊員の定住・定着に向けた相談員の育成に取り組めます。 | 7,000 |
| 地域連携・交通部 | 9-2 | ええとこやんか三重移住促進事業費 | 「ええとこやんか三重 移住相談センター」を中心にきめ細かな相談対応を行います。また、関西圏・中京圏での県独自フェアの開催や全国フェアへの出展等を行うとともに、移住交流ポータルサイトの機能向上やマスメディアの活用など、市町や企業・団体と連携しながら情報発信を強化します。加えて、Facebookグループ「日々三重」を通じて、県内地域の魅力や暮らしやすさなどを積極的に情報発信するとともに、地域の方々と直接つながりが持てるよう交流会を実施し、移住に繋がります。 | 49,205 |
| 地域連携・交通部 | 9-3 | 輝くまちのロールモデル発信事業費 | 南部地域の小中学生、高校生が連携して地域で活躍している方々の紹介動画を作成し、都市部で開催する南部地域を知るセミナーで活用するとともに、南部地域でのワークショップも開催し、県外の方が地域で活躍している方々と交流する機会を作ります。 | 9,822 |
| 地域連携・交通部 | 9-3 | 南部地域における持続可能な第一次産業をめざして事業費 | 南部地域における副業のあり方を確立するため、第一次産業のワンデイワークの仕組みづくりに取り組むとともに、副業としての農林水産業を促進している先進地調査を実施します。また、飲食店の料理人、百貨店のバイヤー等に向けて、南部地域の特産品プロモーションを行います。 | 14,320 |
| 地域連携・交通部 | 9-3 | 多様な人材が集う「賑わい」の維持・創出事業費 | 企業向けに、地域の祭や農作業等の体験ツアー等を実施し、地域の魅力や課題を知る機会を提供するとともに、地域で活躍する人々が取組発表や意見交換を行う連続講座を開催し、地域や世代の垣根を超えたネットワークを形成します。 | 10,959 |
| 地域連携・交通部 | 11-2 | 地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業費 | 交通不便地域等における高齢者や若者の移動手段を確保するため、地域における公共交通の実情やニーズの把握に努めるとともに、市町や事業者によるデマンド交通、自動運転の導入など移動手段の確保に向けた実証運行や定着を図る取組等を支援します。 | 79,900 |
| 地域連携・交通部 | 11-2 | 鉄道活性化促進事業費 | JR関西本線の維持・活性化のため、県、亀山市、伊賀市とJR西日本で構成する「関西本線活性化利用促進三重県会議」において、沿線府県やJR東海とも連携して、大都市と沿線地域を結ぶ列車の実証運行の検討など、利用促進や利便性の向上に向けて取組を進めます。 | 22,000 |
| 地域連携・交通部 | 11-2 | リニア中央新幹線関係費 | 名古屋・大阪間のルート・駅位置の早期確定に向け、沿線自治体等と連携して要望活動を行うとともに、現在策定中の「三重県リニア基本戦略(仮称)」をふまえ、より具体的な施策や事業に取り組むため、「みえリニア戦略プラン(仮称)」の策定に着手します。 | 27,841 |
| 環境生活部 | 12-2 | ジェンダーギャップ解消!! HAPPY☆CYCLE事業費 | ジェンダーギャップ解消に向け、誰もが希望に応じた働き方ができ、家庭でも仕事でも活躍できる環境となるよう、県内企業と連携し、企業のトップ、リーダー層の意識改革に向けた取組とともに、意識・慣行に関する県民対象の調査を実施します。 | 11,516 |
| 雇用経済部 | 8-1 | 若者の地元就職促進・定着支援事業費 | 若者等の県内就労やU・Iターン就職を促進するため、支援対象ごとのニーズに沿った就労支援や情報提供等を行うとともに、支援情報が届いていない層を対象に、多様なチャネルを活用した効果的な情報発信を行います。また、企業や商工団体など地域の主体が一体となった採用活動等の取組を一層推進します。 | 36,790 |
| 雇用経済部 | 8-2 | 「女性が働きたくなる三重県」総合推進事業費 | 若年女性求職者のU・Iターン就職を促進するため、県内外の女性求職者等を対象として、「三重で楽しみ、働く魅力」をPRします。また、働く意欲のある女性が希望する形での就労を実現できるようにするため、一人ひとりのニーズに合わせた就職支援を行います。 | 19,199 |
| 県土整備部 | 11-3 | 空き家対策支援事業 | 空き家を移住者の住宅として活用するための改修費用を補助する市町に対し、補助額の一部を支援します。 | 5,000 |
| 小 計 | | | | 344,306 |

(3)時代の変化と潮流を捉えた産業振興

(単位:千円)

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|-------|-------|---|---|--------|
| 政策企画部 | 行政運営1 | 人手不足対策事業費 | さまざまな分野における人手不足の解消に向けた庁内の総合調整を効果的に 行うため、必要な調査等を検討・実施します。 | 9,889 |
| 政策企画部 | 行政運営1 | 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業費 | 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針に基づき、庁内の総合調整を行 い、着実な推進を図るとともに、カーボンニュートラルの促進に向けて、再生可 能エネルギーの普及に合わせた地産地消型エネルギーシステム導入の事業 化にかかる可能性調査やJ-クレジットの効果的な活用拡大のための実証事業 を行います。 | 27,998 |
| 環境生活部 | 4-2 | CO2削減のための高度な 技術を活用したりサイクル 等促進事業費 | プラスチックの高度なりサイクルを促進するため、事業者、市町と連携し、家庭 等で使用した食品トレイを小売店等において高品質かつ効率的に回収し、再 び食品トレイにリサイクルする「トレイtoトレイ」のモデル事業を実施します。 | 11,000 |
| 農林水産部 | 6-1 | トップシェフが推す「みえの 食」魅力発信事業費 | 関西圏を中心としたラグジュアリーホテルにおいて、「三重県フェア」を開催す るとともに、料理人等への影響力が強い人材と連携したプロモーションイベント 等を実施します。 また、シェフやバイヤーを対象とした現地視察型商談ツアーを実施します。 | 9,528 |
| 農林水産部 | 6-1 | 有機質肥料の自給体制構 築事業費 | 価格高騰や入手困難が懸念されている化学肥料から、県内畜産農家等が供 給する堆肥を原料とする有機質肥料への使用の転換を進めるため、有機質肥 料の製造機械やほ場への散布機械の導入を促進するとともに、有機質肥料を 使った栽培実証に取り組みます。 | 5,000 |
| 農林水産部 | 6-1 | 農業経営集約化促進事業 費 | 組織的な営農の継続に向け、農業経営の集約化を図る必要があることから、 法人化や合併・統合、事業承継を促進するなど、組織経営による農業経営体 の確保・育成に取り組みます。 | 5,855 |
| 農林水産部 | 6-1 | アグリビジネスプラン支援 事業費 | 意欲ある多様な人材を農業に呼び込むため、新規の独立・自営就農者等を対 象に農地の確保を後押しすることで新規参入を促すとともに、早期の経営確立 が可能となるよう、収益確保に向けた販売戦略の策定を支援するなどの取組 を進めます。 | 7,750 |
| 農林水産部 | 6-1 | 三重の水田農業を守る米 粉生産拡大推進事業費 | 主食用米の生産調整の拡大や小麦の価格高騰に対応し、中山間地域等、米 以外の作物への作付転換が困難な水田が多い地域を中心に、本県の気象条 件等に適した米粉用米の生産拡大に向けた実証ほを設置するとともに、加工 適性の評価に取り組みます。 | 2,487 |
| 農林水産部 | 6-1 | 気候変動に対応した県産 ブランド米「結びの神」生産 拡大推進事業費 | 水田における気候変動への対応や環境に配慮した持続的な取組の拡大に向 け、高温耐性があり、環境に配慮した「人と自然にやさしいみえの安心食材表 示制度」に取り組んでいる県産ブランド米「結びの神(三重23号)」の生産拡大 に取り組みます。 | 8,170 |
| 農林水産部 | 6-1 | 果樹輸出産地強化支援事 業費 | 果樹産地の振興に向け、スマート農業技術の導入等による生産基盤の強化を 支援するとともに、国外輸送時の品質の低下を防ぐことにより、輸出に対応し た持続的な果樹生産の推進に取り組みます。 | 20,000 |
| 農林水産部 | 6-1 | 伊勢茶の文化・伝統伝導 事業費 | 伊勢茶生産者の経営安定に向けて、伊勢茶の誇る歴史を中心とした特長の発 信により、消費者に選ばれる伊勢茶を実現し、伊勢茶の消費拡大に取り組み ます。 | 10,000 |
| 農林水産部 | 6-1 | 飼料の自給体制構築事業 費 | 価格高騰や調達困難が懸念されている飼料を将来にわたって安定的に確保し ていくため、耕種農家による子実用トウモロコシの供給や食品メーカーから出 る食品製造副産物をエコフィードとして利用する取組を進めることで、飼料の 自給体制の構築を図ります。さらに、生産された飼料用トウモロコシやエコ フィード等を用いて、必要な飼料の多くを地域内で賄うことができるモデル農家 を育成します。 | 9,113 |
| 農林水産部 | 6-1 | 県産ブランド和牛の輸出サ プライチェーン構築支援事 業費 | 海外の販売拠点となる現地商社等と連携し、現地ユーザーを対象とした、県産 ブランド和牛の試食PRイベント等の開催を通じ、県産ブランド和牛の歴史や食 文化、調理方法等の情報提供を行い、新たなサプライチェーンの構築につな げます。 | 9,000 |
| 農林水産部 | 6-1 | 国内資源循環推進事業費 | 国際情勢に左右されにくい安定的な国内資源を活用した肥料の供給と持続可 能な農業生産の実現に向けて、農業集落排水から発生する汚泥由来肥料の 利用拡大を図ります。 | 7,000 |

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|-------|------|------------------------------|---|--------|
| 農林水産部 | 6-2 | みえスマート林業躍進事業費 | スマート林業の現場実装を加速化するため、スマート技術の導入について先導的な役割を果たすコア技能者を育成するとともに、「みえスマート林業推進協議会」の開催を通じて、コア技能者間の連携強化やスマート技術の横展開に取り組みます。 | 6,300 |
| 農林水産部 | 6-2 | カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業費 | J-クレジットの活用推進に向けた森林情報基盤の整備や、県行造林をモデルにした効率的な認証取得の実証、効果的なクレジット販売手法の検証など、森林のCO2吸収機能の付加価値を高めるための林業GXを推進します。 | 21,917 |
| 農林水産部 | 6-3 | 県産水産物販売チャンネル拡大推進事業費 | 県産水産物の販路拡大に向けて、大都市圏の量販店での水産物フェアの開催や生産現場の課題解決のためのコンサルティング支援に取り組みます。 | 28,000 |
| 農林水産部 | 6-3 | 「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業費 | 気候変動に伴う高水温化により増加している魚病被害の軽減等を図るため、水温が低い、深い水深での魚類養殖技術の確立に取り組みます。 | 41,513 |
| 農林水産部 | 6-3 | 環境変化に対応した海女漁業推進事業費 | 海女漁業が高水温化などの環境変化に対応して存続できるよう、高精度な資源管理システムの開発、サザエ及びサガラの種苗生産技術の開発に取り組みます。 | 10,000 |
| 農林水産部 | 13-2 | 農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業費 | 農林水福連携の取組のさらなる理解促進を図るため、SDGsに資する取組を進める企業等への普及啓発を実施します。さらに、農林水福連携に取り組む福祉事業所や農林水産事業者と、企業をマッチングし、企業の社員食堂や社内販売、イベント等において、生産された商品の利用を推進します。 | 5,711 |
| 雇用経済部 | 5-3 | 伝統産業の原材料確保対策支援事業費 | 原材料の価格高騰などの影響を受けている伝統産業事業者等を支援するため、代替原材料の確保や調達ルートの調査および商品化に向けた研究・試作等の取組に対する補助を行います。 | 10,000 |
| 雇用経済部 | 7-1 | 副業・兼業人材活用促進事業費 | 首都圏等の都市部に勤務するDX人材等の副業・兼業人材の活用に係る経費の一部(人材紹介会社への紹介手数料、首都圏等から県内企業への移動費)を補助することで、DX推進の取組が遅れている県内中小企業が、DX推進・デジタル化に取り組むなど、事業再構築、経営向上を図ることができるよう支援します。 | 8,783 |
| 雇用経済部 | 7-1 | 起業支援事業費 | 県外から移住し、デジタル技術を活用した地域課題の解決を目的とした起業等をする者に対して起業等に必要経費の一部を補助するとともに、事業の立ち上げ・成長に向けた経営面等に係る伴走支援を行います。 | 14,151 |
| 雇用経済部 | 7-2 | CN・EV化等に係る成長産業推進事業費 | カーボンニュートラルやEVの普及等、社会経済情勢の変化に対応し、自動車部品関連企業をはじめとする県内ものづくり中小企業の競争力を維持・強化するため、各企業の新分野進出や業態転換、事業再構築及びエネルギー生産性向上等の取組を支援します。 | 30,959 |
| 雇用経済部 | 7-2 | カーボンニュートラルコンビナート(CNK)推進事業費 | カーボンニュートラル社会実現に貢献するとともに競争力を強化し、地域産業・経済の持続的発展につなげていくため、四日市市や中部圏等と連携し、水素・アンモニア、バイオマス由来燃料等のサプライチェーン構築や、商用トラック等の水素モビリティの普及・展開に向けた可能性調査や実証事業等を通じて、コンビナート企業をはじめとする県内企業等のカーボンニュートラル化の取組を促進させます。 | 16,982 |
| 雇用経済部 | 7-2 | 洋上風力発電に係る新たな産業創出の可能性調査・検討事業費 | カーボンニュートラルの実現に向けて、国が再生可能エネルギーの主力電源化の切り札として位置付けている洋上風力発電事業について県内の地域特性の把握や評価を行いつつ、他地域の動向や県内経済波及効果等について関係団体と情報共有を図ります。 | 7,000 |
| 雇用経済部 | 7-3 | 半導体産業投資促進事業費 | 半導体関連企業と大学や高専等とで構成する「みえ半導体ネットワーク」を運営し、県内で学んだ人材が県内で就職することを促すために、産学官連携により人材育成や共同研究、企業支援に取り組みます。県としては、県内の半導体関連産業の理解を深めるPRを行い、企業や高等教育機関で行われる人材育成や共同研究と連携した取組を進めることで、県内への半導体関連産業の投資を促進します。新たに、学生が半導体産業を理解し、興味をもってもらうため、小中学校の授業でも利用可能な動画の作成や、講演会を開催します。 | 5,500 |
| 雇用経済部 | 8-2 | 多様な人材の就労支援事業費 | 労働力不足への対応に課題を抱える企業に対して、社会保険労務士等によるアドバイザーを派遣し、企業の状況やニーズ等をふまえ、高齢者や外国人材などの多様な人材の受入れや定着支援を行うため助言・指導等を行います。 | 7,986 |

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|-------|-------|------------------|---|---------|
| 雇用経済部 | 8-2 | はじめての障がい者雇用支援事業費 | 障がい者雇用の経験の少ない企業に対し、障がい者雇用の専門家をコンサルタントとして派遣し、業務切り出しや受入れ環境整備など、それぞれの企業に寄り添った伴走支援を行います。 | 6,056 |
| 雇用経済部 | 8-2 | 外国人材確保支援事業費 | 将来の幹部候補生や企業の生産性向上等の業務を担う高度外国人材の採用をめざす県内中小企業を支援するため、海外において現地合同面接会を開催し、現地の大学生等と県内中小企業とのマッチング機会を創出します。 | 22,396 |
| 雇用経済部 | 10-1 | スタートアップ支援事業費 | プラットフォーム参画機関等が行う支援プログラム等の情報発信を行うとともに、インキュベーションマネージャーを設置し、県内各地の創業支援施設と連携して、分散・ハイブリッド型のスタートアップ支援拠点の形成を進めます。また、定期的なセミナー・ワークショップ等のイベント開催によるネットワーク構築支援、及びスタートアップの新事業創出に対する財政的支援を行います。さらに、スタートアップや県内企業を対象に、新事業展開や自社が抱える課題の解決に資するよう企業間マッチングの支援に取り組みます。 | 45,682 |
| 雇用経済部 | 10-1 | DX人材育成推進事業費 | 中小企業のDXを推進する専門人材を育成するため、「DX推進スキル標準」に基づき、eラーニングによる講座及びハンズオンによるアプリ開発実習を通じて、企業の業務効率化や課題解決に向けたデジタルスキルを学び、企業のDXの促進を目指します。 | 13,768 |
| 県土整備部 | 行政運営7 | 三重県建設産業活性化プラン推進費 | 建設業の人手不足解消に向け、建設業の魅力を発信するPR動画等を作成し、必要な人材の確保に取り組むとともに、バックオフィスのDX化による建設技術者の一部業務の分業化を推進します。 | 6,779 |
| 小 計 | | | | 452,273 |

(4) 観光振興と三重の魅力のプロモーション

(単位:千円)

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|----------|-------|--------------------|--|--------|
| 政策企画部 | 行政運営1 | プロモーション推進事業費 | 三重の強みや良さを生かし「選ばれる三重」を実現していくため、「三重県」全体の認知度向上を図るとともに、熊野古道世界遺産登録20周年や大阪・関西万博の開催などをチャンスと捉え、全庁を挙げて首都圏等における効果的なプロモーションを展開します。 | 48,676 |
| 地域連携・交通部 | 9-4 | 熊野古道世界遺産登録20周年事業費 | 熊野古道世界遺産登録20周年という節目の年に、伊勢路への来訪促進を図るため、市町、関係団体や奈良県・和歌山県等と連携して、伊勢路のイベントやプロモーションを切れ目なく組み合わせて実施するとともに、利用者の利便性向上や情報提供機能の強化を図るため、生成AIを活用した情報発信を行います。また、熊野古道伊勢路ルートが搭載された山歩きアプリを活用したキャンペーンを実施します。 | 40,600 |
| 地域連携・交通部 | 9-4 | 熊野古道伊勢路受入インフラ整備事業費 | 熊野古道伊勢路周辺の宿泊施設の外国人対応力強化等の受入環境を整備し、宿泊施設、飲食施設等を一元的に案内するWebサイトを構築するとともに、沿道の実環境整備を合わせて実施し、古道を安全・快適に歩ける環境を整備します。 | 41,500 |
| 環境生活部 | 16-1 | 文化交流機能強化事業費 | 県立文化施設の開館周年記念の事業に関連した内容をテーマに、文化活動の次世代を担う子どもたちを主役として、ジュニア管弦楽団や児童合唱団などによる、子どもたちのための県民参加型コンサートを実施し、周年事業の気運醸成と文化活動の活性化を図ります。 | 10,000 |
| 環境生活部 | 16-1 | 文化観光推進事業費 | 斎宮を核とした文化観光を本格稼働する取組として、斎宮の認知度向上、誘客促進、史跡公園内の周遊構築、新たな文化体験コンテンツの造成などを行い、斎宮の賑わいを創出します。 | 75,000 |
| 環境生活部 | 16-1 | 図書館管理運営費 | 総合文化センター等の開館周年記念にあわせ、本に関するマルシェや講演会を開催するとともに、県立文化施設と連携した取組を実施します。 | 2,208 |
| 環境生活部 | 16-1 | 総合博物館展示等事業費 | 開館10周年を記念し、三重の多種多様な豊かな自然や歴史・文化を紹介する特別な企画展を開催するとともに、県立文化施設で連携して子どもたちが文化芸術に関心をもつ契機となるようなイベントを開催します。 | 47,522 |
| 環境生活部 | 16-1 | 美術館展示等事業費 | 各館で実施される開館周年企画展と連携して、子ども向けのアートワークショップイベントを開催します。 | 646 |
| 環境生活部 | 16-1 | 斎宮歴史博物館展示・普及事業費 | 開館35周年を記念し、斎宮の歴史について全時代を通じてより深く理解を深めていただく特別な企画展を開催し、史跡斎宮跡の魅力発信に取り組むとともに、県立文化施設で連携して子ども向けのワークショップイベントを実施します。 | 15,086 |
| 観光部 | 5-1 | 拠点滞在型観光推進事業費 | 多様化する旅行者ニーズをふまえ、三重県の特徴的な観光資源を活かした滞在型の観光コンテンツの発掘・磨き上げや提供販売体制の構築及び地域ブランディングに取り組む意欲のある地域DMO等を支援します。 | 46,879 |
| 観光部 | 5-1 | 全県DMO経営基盤強化事業費 | 三重県観光連盟の機能強化を図り、県内の観光施策の中心的な役割を担うことができるよう、安定的な運営体制を支援しつつ、これまで県が担っていたインバウンド向けプロモーション業務の一部、地域DMO支援業務を移管します。 | 96,988 |
| 観光部 | 5-2 | みえ観光の産業化推進事業費 | 令和6年の熊野古道世界遺産登録20周年を契機として三重県への誘客を促進するために、交通事業者と連携した旅行商品の造成・販売や、20周年記念事業と連動した観光プロモーションに取り組めます。また、大阪・関西万博への旅行を検討する国内の個人旅行者に周遊先として三重県を選んでもらえるよう、旅行商品の造成・販売に取り組めます。さらに、観光消費額が他地域よりも高額で宿泊日数も長期となる傾向がある首都圏在住者の来訪者数を伸ばすため、首都圏の事業者と連携して、各種広告や商業施設でのイベント開催等の観光プロモーションに取り組めます。 | 67,856 |

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|-----|-----|------------------|---|---------|
| 観光部 | 5-2 | 海外MICE誘致促進事業費 | G7伊勢志摩サミットやG7三重・伊勢志摩交通大臣会合の開催地としてのブランド力や美しい自然、歴史・文化、多様な産業の集積といった強みを生かし、誘致にかかる補助金やレップの活用、商談会への参加やWeb広告等により国内外に向けてプロモーションを行い、MICEのうち、従来からのC(国際会議)に加え、M(企業のミーティング)とI(報奨旅行や研修旅行)の誘致にも取り組みます。また、MICEの市場動向や必要な受入環境等について調査を行います。 | 6,200 |
| 観光部 | 5-2 | 高付加価値旅行者層誘致促進事業費 | 海外から高付加価値旅行者層の誘致を進めるため、県が強みを有する市場に対し、新たに高付加価値旅行者層の誘致に特化した現地レップ(営業代理人)を配置し、旅行会社との継続的かつ強固な関係性を構築することで効果的なプロモーションに取り組みます。また、県内DMOや奈良県、和歌山県等と連携し、紀伊半島など広域での誘客に取り組みます。 | 46,056 |
| 観光部 | 5-2 | 産業観光推進事業費 | 海外からの企業の報奨旅行・研修旅行の誘致促進と県内での滞在長期化、産業観光の先進地としてのブランド化を目的に、三重県産業観光推進協議会によるプロモーションや視察受入企業の裾野拡大、海外の商談会への参加などの活動と連携した取組を進めます。 | 13,569 |
| 観光部 | 5-2 | プラス三重旅促進事業費 | 大阪・関西万博などを目的に来訪する外国人旅行者や、訪日インバウンドのゴールデンルートと言われる東京―大阪間や関西圏を中心に周遊する外国人旅行者の三重県への周遊・宿泊を促進するため、情報発信や旅行商品造成等の取組を、関西観光本部や日本政府観光局(JNTO)とも連携して実施します。 | 8,000 |
| 小 計 | | | | 566,786 |

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|---------|-------|----------------------|---|--------|
| 総務部 | 10-2 | 行政サービス提供事業費 | 行政手続における県民の皆さんの利便性向上を図るため、法定手続を中心に、電子申請の業務プロセスの見える化や受付後の業務フローの改善を図るとともに、「書かない窓口」導入促進に向け、市町の課題解決を支援します。 | 25,000 |
| 政策企画部 | 行政運営1 | 未来につなぐ平和発信事業費 | 令和7年度に戦後80年を迎えるにあたり、語り部による証言動画の作成や平和啓発に関する県ホームページの改修等を行います。 | 5,932 |
| 防災対策部 | 1-2 | 「みえ防災・減災センター」事業費 | 「みえ防災・減災センター」と連携し、昭和東南海地震から80年と、「みえ防災・減災センター」設置10周年の機会を捉えたシンポジウムを開催します。 | 5,000 |
| 防災対策部 | 1-2 | 避難行動促進事業費 | 県民がどこにおいても津波等から確実に避難できるよう、防災アプリを開発して避難に必要な情報を発信するとともに、アプリを活用した避難訓練を促進します。 | 16,642 |
| 医療保健部 | 2-1 | 地域医療対策事業費 | へき地におけるオンライン診療のモデル構築をふまえ、導入を進める市町等を支援します。 | 7,500 |
| 医療保健部 | 2-1 | 医師確保対策事業費 | 県外在住の医師や医学生に対して情報発信を行うとともに、病院等見学費用や赴任旅費の助成により、即戦力となる医師から将来のへき地医療を担う臨床研修医まで幅広く医師の確保に取り組みます。 | 4,600 |
| 医療保健部 | 2-1 | 看護職員確保対策事業費 | 看護職員の資質向上に向けて、特定行為研修修了者を増やすための取組を進めます。 | 18,011 |
| 医療保健部 | 2-1 | 薬局機能強化事業費 | 県内就業促進と資質向上を目的とする薬剤師の育成プログラムを策定するとともに、奨学金返還助成制度を構築します。 | 3,644 |
| 医療保健部 | 2-1 | がん予防・早期発見事業費 | 企業や団体等に対して、従業員のがん検診の受診勧奨に活用できる啓発ツールを提供し、職域におけるがん検診の受診率向上に取り組みます。 | 619 |
| 医療保健部 | 2-1 | がん患者支援事業費 | AYA世代のがん患者に対して、在宅療養費の助成を行う市町を支援します。 | 8,640 |
| 医療保健部 | 2-3 | 三重県介護従事者確保事業費補助金 | 介護現場の生産性向上を図るため、「介護生産性向上総合相談センター(仮称)」を設置し、介護ロボット・ICTの導入、経営面での相談対応等に取り組みます。 | 15,000 |
| 医療保健部 | 2-3 | 外国人介護人材確保対策事業費 | 特定技能外国人を中心とした外国人介護人材の受入れを促進するため、制度等に関する説明会を開催します。 | 5,000 |
| 子ども・福祉部 | 13-1 | ひきこもり対策推進事業費 | ひきこもりに関する正しい理解を促進するため、広く県民を対象にしたフォーラムの開催や、SNSを活用した相談支援機関や居場所等に関する情報の定期的な配信を行うほか、当事者や家族のニーズに即した支援につなげるための実態調査の実施や、居住地に関わらず支援を受けることのできる広域的な支援体制づくり等に取り組みます。 | 15,879 |
| 子ども・福祉部 | 13-2 | 障がい者相談支援体制強化事業費 | 強度行動障がい者を支援する施設等を集中的に訪問等してコンサルテーションを実施し、適切なアセスメントと有効な支援方法の整理を行うことで、適切に対応できる支援スキルを持つ人材を増やし、施設職員等による虐待を未然に防止する。 | 8,785 |
| 環境生活部 | 3-2 | 飲酒運転0(ゼロ)をめざす推進運動事業費 | 飲酒運転根絶に向けた啓発ツールの作成・配布を行います。 | 887 |
| 環境生活部 | 3-2 | 交通弱者の交通事故防止事業費 | 横断歩道での歩行者優先や自転車の安全利用など重点テーマについて、テレビCMを用いた広報啓発を行います。 | 8,514 |
| 環境生活部 | 4-2 | 災害廃棄物適正処理促進事業費 | 災害廃棄物の迅速な処理に向け、現場対応力の向上及び量や混合廃棄物等の広域処理応援体制の強化を図るため、発災時に住民が実際に廃棄物を搬入する市町の仮置場候補地で、市町、関係団体と共に仮置場を設置・運営する実地訓練を実施するなど人材育成を進めます。 | 6,710 |

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|-------|------|------------------------|--|---------|
| 環境生活部 | 4-4 | 海岸漂着物対策推進事業費 | 令和5年度末策定予定の「伊勢湾流域圏海洋ごみ対策推進広域計画(案)」により、三県で連携して実態調査を行うとともに県民による一斉清掃を実施し、実態調査結果や清掃活動結果をふまえた広域的な海洋ごみの発生抑制対策を実施します。 | 10,000 |
| 環境生活部 | 12-1 | 人権センター管理運営費 | 効果的な啓発を行うために、人権センター常設展示室の展示内容のリニューアルに向けた検討を進めます。 | 931 |
| 環境生活部 | 12-1 | 人権相談、調査・研究事業費 | 人権センターにおいて新たにSNSによる人権相談を実施し、相談方法の拡充を図ります。 | 666 |
| 環境生活部 | 12-1 | 差別解消条例推進事業費 | 人権問題を円滑かつ適切に解消するため、人権センターにアドバイザーを配置し、相談者に寄り添った質の高い相談対応を行います。 | 2,405 |
| 環境生活部 | 12-3 | 外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業費 | 日本語の支援が必要な地域を広くカバーするため、オンライン日本語教室を実施します。 | 6,998 |
| 警察本部 | 3-1 | 特殊詐欺被害防止対策事業費 | 特殊詐欺の被害防止を図るため、広報啓発活動や講話、寸劇等を通して特殊詐欺の手口や危険性を正しく理解してもらうとともに、防犯機能付き電話機等の設置促進に取り組みます。 | 7,060 |
| 警察本部 | 3-2 | 交通警察費 | AIが事故発生予測を行う「事故発生リスクAIアセスメント」サービスを導入し、AIが瞬時に抽出した顕在的、潜在的な事故発生予測を活用するとともに、従来の事故分析の精度を上げ、より効果的な事故防止対策に繋がります。 | 3,500 |
| 小 計 | | | | 187,923 |

(6)その他

(単位:千円)

| 部局名 | 施策 | 細事業名 | 事業概要 | 事業費 |
|-----|-------|-----------|---|-------|
| 総務部 | 行政運営6 | 県庁DX推進事業費 | 業務効率化と生産性のさらなる向上を図るため、生成AIを安全に利用できる環境を整備し、業務の支援に活用していきます。 | 7,000 |
| 小 計 | | | | 7,000 |

| | |
|---------------|-----------|
| 令和6年度重点施策枠 合計 | 1,737,486 |
|---------------|-----------|

令和6年度大規模臨時的経費事業一覧(主なもの)

(単位:千円)

| 番号 | 部局名 | 細事業名 | 事業費 |
|-----------------------|----------|--|-----------|
| I ア法令義務・債務負担行為 | | | |
| 1 | 地域連携・交通部 | 離島航路船舶新造事業補助金(鳥羽市への船舶建造費補助) | 38,500 |
| 2 | 防災対策部 | 防災ヘリコプター運航管理費(防災ヘリの耐空検査) | 183,929 |
| 3 | 防災対策部 | 災害救助事業費(災害救助基金積立) | 44,279 |
| 4 | 医療保健部 | 防疫対策事業費(抗インフルエンザ薬の追加備蓄、新興感染症対応物資の備蓄等) | 186,226 |
| 5 | 子ども・福祉部 | 地域公共交通バリア解消促進事業費(鉄道駅舎のバリアフリー化) | 109,635 |
| 6 | 環境生活部 | 大気テレメータ維持管理費(大気汚染自動測定機器等の更新) | 49,470 |
| 7 | 環境生活部 | 環境試験研究管理費(環境危機対応分析機器の更新) | 93,881 |
| 8 | 農林水産部 | 農業経営近代化資金融通事業費(資材価格等高騰対策枠 令和5年度新規契約分) | 23,834 |
| 9 | 農林水産部 | 家畜衛生防疫事業費(豚熱等の県内発生に備えた経費) | 399,272 |
| 10 | 農林水産部 | 漁業取締船整備費(取締船「はやたか」係留浮桟橋の作成工事) | 67,733 |
| 11 | 雇用経済部 | 工業試験研究管理費(PCB使用キュービクルの取替) | 19,632 |
| 12 | 雇用経済部 | 県内投資促進事業費(設備投資等への補助金) | 1,807,113 |
| 13 | 県土整備部 | 道路施設管理費(橋梁PCB除去費) | 10,717 |
| 14 | 県土整備部 | 都市計画策定事業費(都市計画基礎調査) | 60,000 |
| 15 | 県土整備部 | 都市防災総合推進事業費(宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく基礎調査) | 44,940 |
| 16 | 県土整備部 | 建築物耐震対策促進事業費(耐震改修等の補助) | 105,826 |
| 17 | 警察本部 | ヘリコプター運用・維持費(航空「すずか」機体特別点検、エンジン・オーバーホール) | 336,826 |
| 18 | 教育委員会 | PCB処理事業費(低濃度PCB廃棄物処理) | 47,767 |
| 19 | 教育委員会 | 実習船運営費(夏季ドック) | 35,714 |
| I ア法令義務・債務負担行為 計 | | | 3,665,294 |

| 番号 | 部局名 | 細事業名 | 事業費 |
|-----------------|----------|--|-----------|
| I イ 施設改修 | | | |
| 1 | 総務部 | 県庁舎等維持修繕費(大規模修繕工事等) | 649,385 |
| 2 | 地域連携・交通部 | 鉄道利便性・安全性確保等対策事業費(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金等) | 151,257 |
| 3 | 地域連携・交通部 | 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿事業費(庭球場の空調熱源設備更新等) | 313,404 |
| 4 | 地域連携・交通部 | 三重交通Gスポーツの杜伊勢事業費(体育館の照明LED化改修等) | 183,866 |
| 5 | 地域連携・交通部 | 県営ライフル射撃場事業費(多機能トイレ整備工事等) | 19,803 |
| 6 | 地域連携・交通部 | 新三重武道館整備費補助金(津市への建設費補助) | 20,251 |
| 7 | 防災対策部 | 広域防災拠点維持管理費(中勢防災拠点の非常用発電設備更新工事) | 85,833 |
| 8 | 防災対策部 | 防災行政無線整備事業費(防災通信ネットワーク(衛星系)整備工事) | 1,007,529 |
| 9 | 防災対策部 | 学校運営管理費(消防学校の訓練設備・資機材・空調設備・自家発電機更新) | 121,214 |
| 10 | 医療保健部 | 公立大学法人関係事業費(公立大学法人三重県立看護大学施設整備費補助金) | 163,700 |
| 11 | 医療保健部 | 衛生試験研究管理費(保健環境研究所の庁舎修繕) | 156,388 |
| 12 | 医療保健部 | 食の安全総合監視指導事業費(保健環境研究所の機器更新) | 52,140 |
| 13 | 医療保健部 | 救急・へき地医療施設設備整備費補助金ほか(済生会総合病院新病院施設設備整備事業) | 37,363 |
| 14 | 子ども・福祉部 | 社会福祉会館管理運営費(大規模改修にかかる計画策定) | 38,931 |
| 15 | 子ども・福祉部 | 身体障害者総合福祉センター運営費(ボイラー、中央監視装置更新) | 53,823 |
| 16 | 子ども・福祉部 | みえこどもの城運営事業費(受変電設備更新、外部及び内部改修工事) | 13,089 |
| 17 | 子ども・福祉部 | 国児学園運営費(寮舎の建替にかかる調査・設計) | 54,690 |
| 18 | 子ども・福祉部 | 児童相談センター管理運営費、児童一時保護事業費(北勢児童相談所・一時保護所建替にかかる基本計画策定) | 6,336 |
| 19 | 子ども・福祉部 | 戦没者慰霊事業費(戦没者沖繩慰霊塔「三重の塔」苑内の環境整備工事) | 8,439 |
| 20 | 環境生活部 | 総合文化センター施設保全事業費(受変電設備等の改修) | 896,734 |
| 21 | 環境生活部 | 総合文化センター舞台関連主設備計画修繕等事業費(調光設備等の改修) | 1,082,784 |
| 22 | 環境生活部 | 美術館管理運営費(LED照明等の改修、トイレ等の改修) | 522,181 |
| 23 | 環境生活部 | 人権センター管理運営費(人権センターの空調設備更新修繕工事等) | 448,016 |
| 24 | 環境生活部 | みえ県民交流センター管理事業費(アスト津共用部にかかる大規模修繕負担金) | 11,863 |
| 25 | 環境生活部 | 総合博物館管理運営費(収蔵庫LED化、ウッドデッキ老朽化補修等) | 52,617 |
| 26 | 環境生活部 | 斎宮歴史博物館管理運営費(空調機更新工事等) | 4,854 |
| 27 | 環境生活部 | 斎宮歴史博物館管理運営費(いつきのみや歴史体験館の屋根防水改修工事等) | 11,923 |
| 28 | 環境生活部 | 三重県交通安全研修センター管理運営費(運転シミュレーター装置購入) | 11,326 |
| 29 | 環境生活部 | 環境試験研究管理費(保健環境研究所の庁舎修繕) | 191,140 |
| 30 | 農林水産部 | 農業試験研究管理費(伊賀農業研究室の種子乾燥調製作業機械施設の更新) | 182,000 |
| 31 | 農林水産部 | 農業試験研究管理費(紀南果樹研究室の建屋地盤改良及び配管修繕) | 15,100 |
| 32 | 農林水産部 | 農業試験研究管理費(農業研究所の水田作業機械の更新) | 20,200 |
| 33 | 農林水産部 | 畜産業試験研究管理費(畜産研究所の家畜用飼料作物作業機械更新) | 32,672 |
| 34 | 農林水産部 | 水産業研究施設機器整備費(新調査船「あさま」の建造) | 1,234,541 |
| 35 | 農林水産部 | 水産業研究施設機器整備費(調査船「あさま」の浮桟橋更新) | 168,924 |
| 36 | 農林水産部 | 水産業研究施設機器整備費(水産研究所本館の屋根・外壁防水改修工事) | 53,510 |
| 37 | 農林水産部 | 水産業研究施設機器整備費(鈴鹿水産研究室本館の屋根防水改修工事) | 68,680 |

| 番号 | 部局名 | 細事業名 | 事業費 |
|-----------|-------|--|------------|
| 38 | 農林水産部 | 水産業研究施設機器整備費(海水冷却加温ユニット更新) | 21,195 |
| 39 | 雇用経済部 | 公共職業訓練費(津高等技術学校教室棟のトイレ改修工事) | 54,391 |
| 40 | 雇用経済部 | 勤労者福祉会館維持管理事業費(空調設備改修) | 11,482 |
| 41 | 雇用経済部 | 公共職業訓練費(津高等技術学校整備にかかる基本計画策定) | 5,000 |
| 42 | 雇用経済部 | 工業研究所整備事業費(整備にかかる基本計画策定、各種調査) | 61,498 |
| 43 | 観光部 | 県営サンアリーナ環境整備費(県営サンアリーナの施設・設備等の大規模な修繕・更新) | 107,296 |
| 44 | 議会事務局 | 議会費(各常任委員会室のマイク設備更新) | 107,668 |
| 45 | 警察本部 | 警察署庁舎整備費(大台警察署の建替整備) | 2,167,223 |
| 46 | 警察本部 | 警察署庁舎整備費(尾鷲警察署の大規模改修) | 988,445 |
| 47 | 警察本部 | 警察署庁舎整備費(伊賀警察署の建替整備) | 392,360 |
| 48 | 警察本部 | 庁舎等施設整備費(科学捜査研究所の整備) | 88,702 |
| 49 | 警察本部 | 庁舎等施設整備費(警察施設の浸水対策) | 39,523 |
| 50 | 警察本部 | 警察施設適正管理事業費(警察施設の外壁改修、設備改修、電源設備改修) | 160,081 |
| 51 | 警察本部 | 警察官駐在所等整備費(交番・駐在所の建替、改修等) | 211,353 |
| 52 | 警察本部 | 国補交通安全施設整備費 | 2,227,396 |
| 53 | 警察本部 | 県単交通安全施設整備費 | 991,287 |
| 54 | 教育委員会 | 校舎その他建築費(高等学校施設の長寿命化対策、トイレ洋式化改修等) | 2,230,469 |
| 55 | 教育委員会 | 特別支援学校施設建築費(特別支援学校の校舎整備等) | 872,342 |
| 56 | 教育委員会 | 夜間中学設置準備事業費 | 426,589 |
| Iイ 施設改修 計 | | | 19,310,806 |

| 番号 | 部局名 | 細事業名 | 事業費 |
|------------------|---------|---|-----------|
| II 情報システム | | | |
| 1 | 総務部 | 人事管理事務費(人材マネジメントシステムの運用保守業務) | 19,348 |
| 2 | 総務部 | 総務事務費(給与システムの再構築) | 294,825 |
| 3 | 総務部 | 総務事務費(総務事務システムの改修) | 30,201 |
| 4 | 総務部 | 予算調整事務費(予算編成支援システム・決算統計サブシステムの改修) | 102,093 |
| 5 | 総務部 | 予算調整事務費(次期財務会計・予算編成支援システムの更新事業) | 163,950 |
| 6 | 総務部 | 電算管理費(地方税共通納税システム対象税目拡大対応に伴う総合税システムの改修) | 48,643 |
| 7 | 総務部 | 電算管理費(eLTAX対象税目拡大対応に伴う総合税システムの改修) | 21,972 |
| 8 | 総務部 | 電算管理費(総合税システムの機器更新にかかる機器賃貸借及び保守業務) | 55,802 |
| 9 | 総務部 | 県庁DX推進事業費(テレワーク等の推進にかかるシステム利用料) | 75,652 |
| 10 | 総務部 | 情報システム運用事業費(一人一台パソコンの更新) | 715,094 |
| 11 | 総務部 | 情報システム運用事業費(一人一台パソコンのOSの更新) | 292,407 |
| 12 | 総務部 | 情報ネットワーク基盤管理費(モバイルワーク回線利用料) | 22,455 |
| 13 | 総務部 | 情報ネットワーク基盤管理費(三重県情報ネットワーク再構築の基本計画策定) | 49,500 |
| 14 | 総務部 | 情報ネットワーク基盤管理費(三重県共通機能基盤の再構築) | 71,855 |
| 15 | 防災対策部 | 防災情報プラットフォーム事業費(防災情報プラットフォームの運用保守) | 47,118 |
| 16 | 医療保健部 | 救急医療体制推進・医療情報提供充実事業費(三重県救急医療情報システムの国システムとの連携・更新費用) | 217,145 |
| 17 | 子ども・福祉部 | 児童虐待法的対応推進事業費(児童相談所におけるAIを活用した対応システムの運用) | 40,920 |
| 18 | 環境生活部 | 総合博物館管理運営費(博物館情報システムの更新) | 114,092 |
| 19 | 県土整備部 | 公共事業電子調達システム事業費(現行システムの運用延長) | 2,775 |
| 20 | 県土整備部 | 公共工事設計積算システム事業費(次期システム構築分) | 85,000 |
| 21 | 県土整備部 | 公共事業支援統合情報システム事業費(次期システム構築分) | 108,446 |
| 22 | 出納局 | 財務会計管理費(次期財務会計・予算編成支援システムの機器更新に伴う移行及び運用支援業務) | 84,816 |
| 23 | 出納局 | 財務会計管理費(次期財務会計・予算編成支援システムのサーバー機器類購入及び保守業務) | 243,193 |
| 24 | 出納局 | 財務会計管理費(次期財務会計・予算編成支援システムのクライアント機器賃貸借及び保守業務) | 12,681 |
| 25 | 出納局 | 三重県電子調達システム(物件等)再構築・運用保守業務(現行システム運用延長) | 4,266 |
| 26 | 警察本部 | 捜査支援システム整備事業費(車両捜査支援システムの増強) | 365,536 |
| 27 | 警察本部 | 情報化基盤運営費・インターネットシステム運営費・刑事警察費(警察業務のデジタル化基盤整備事業) | 666,592 |
| 28 | 警察本部 | 情報技術解析推進事業費(警察捜査のデジタル化、高度化推進事業) | 71,500 |
| 29 | 警察本部 | 運転免許センター管理運営費・運転免許センター中型汎用電算機運用経費・運転免許証交付等事務費ほか(新運転者管理システムのマイナンバーカード対応整備事業) | 246,895 |
| 30 | 警察本部 | 運転免許証交付等事務費(新運転者管理システムの更新) | 6,600 |
| 31 | 教育委員会 | 学校情報ネットワーク事業費(インターネットメールセキュリティ対策システムの導入) | 8,775 |
| 32 | 教育委員会 | 電算システム管理費(三重県小中学校ネットワークシステム端末の機器更新等) | 306,452 |
| 33 | 教育委員会 | 教職員研修事業費(ネットDE研修システムの再構築) | 27,036 |
| II 情報システム 計 | | | 4,623,635 |

| 番号 | 部局名 | 細事業名 | 事業費 |
|-------------------|----------|--|-----------|
| Ⅲア その他(継続) | | | |
| 1 | 政策企画部 | 地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費(第三期奨学金返還支援) | 52,502 |
| 2 | 地域連携・交通部 | 木曾岬干拓地整備事業費 | 130,657 |
| 3 | 地域連携・交通部 | 地籍調査費負担金 | 221,733 |
| 4 | 地域連携・交通部 | 地域交通体系整備基金積立金 | 216,908 |
| 5 | 地域連携・交通部 | レガシーを活用したみえのスポーツ支援事業費(市町・競技団体等が実施する国際大会・全国大会、競技を普及させるスポーツイベントなどの開催等への支援) | 100,000 |
| 6 | 地域連携・交通部 | 競技力向上対策事業費 | 511,222 |
| 7 | 地域連携・交通部 | 国民スポーツ大会派遣事業費 | 117,623 |
| 8 | 防災対策部 | 災害即応力強化推進事業費(緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練) | 55,250 |
| 9 | 防災対策部 | 地域減災対策推進事業費(津波避難施設の整備補助) | 309,696 |
| 10 | 医療保健部 | 介護サービス施設・設備整備等推進事業費(高齢者施設等の防災・減災対策) | 151,711 |
| 11 | 子ども・福祉部 | 福祉事務費(滞流荘施設整備に対する補助金) | 14,447 |
| 12 | 子ども・福祉部 | みえ子ども・子育て応援総合補助金(市町の取組に対する補助金) | 300,316 |
| 13 | 環境生活部 | 県有施設脱炭素化推進事業費(太陽光発電設備導入) | 56,095 |
| 14 | 環境生活部 | 県有施設脱炭素化推進事業費(ソーラーカーポート設置) | 27,066 |
| 15 | 環境生活部 | 浄化槽設置促進事業補助金(市町への補助) | 118,645 |
| 16 | 農林水産部 | 農業環境価値創出事業費(地球温暖化防止に効果の高い農業生産方式に取り組む農業者団体の支援) | 32,387 |
| 17 | 農林水産部 | 野菜価格安定対策事業費(野菜生産者への補給金) | 15,428 |
| 18 | 農林水産部 | 家畜衛生危機管理体制維持事業費(野生イノシシの捕獲強化) | 85,469 |
| 19 | 農林水産部 | 家畜衛生防疫事業費(野生イノシシの検査) | 22,181 |
| 20 | 農林水産部 | 野生イノシシ捕獲強化事業費(イノシシの捕獲の委託) | 60,000 |
| 21 | 農林水産部 | 漁場生産力向上対策事業費(流域下水処理場管理運転の効果把握等) | 25,413 |
| 22 | 農林水産部 | 伊勢湾地区における漁家の収入安定対策事業費(収益向上に向けた漁協の取組等への補助) | 25,100 |
| 23 | 農林水産部 | 強い水産業づくり施設整備事業費(共同利用施設整備の支援) | 20,000 |
| 24 | 農林水産部 | 全国豊かな海づくり大会推進事業費(プレ大会の開催等) | 64,639 |
| 25 | 雇用経済部 | 大阪・関西万博を契機とした関西圏プロモーション強化事業費(大阪・関西万博 関西パビリオンの出展準備) | 407,423 |
| 26 | 雇用経済部 | 中小企業金融対策事業費(中小企業・小規模企業への利子補給、保証料補助) | 2,499,068 |
| 27 | 県土整備部 | 県単水防事業費(東海5県水防演習) | 17,248 |
| 28 | 警察本部 | ヘリコプター運用・維持費(新規操縦士に対する多発タービン免許取得費用) | 9,789 |
| 29 | 警察本部 | 運転免許試験実施費(運転免許センター試験コースの改修) | 12,383 |
| 30 | 警察本部 | 地域警察費(山岳救助活動強化にかかる必要備品の購入、研修費用) | 4,778 |
| 31 | 警察本部 | 車両等整備・管理費(公用車の更新) | 209,134 |
| 32 | 教育委員会 | 地域とつなぐ職業教育充実支援事業費(産業教育設備の整備) | 59,985 |
| 33 | 教育委員会 | 特別支援学校スクールバス整備事業費(スクールバスの更新) | 71,635 |
| 34 | 教育委員会 | 県立学校給食の衛生・品質管理事業費(給食調理備品の整備) | 25,714 |
| 35 | 教育委員会 | 鈴鹿青少年センター費(モニタリング支援等業務委託) | 5,511 |
| Ⅲア その他(継続) 計 | | | 6,057,156 |

| 番号 | 部局名 | 細事業名 | 事業費 |
|-------------------|----------|---|------------|
| Ⅲイ その他(新規) | | | |
| 1 | 地域連携・交通部 | 特定振興地域推進事業費(宮川上流域河川環境改善検討業務委託) | 18,000 |
| 2 | 地域連携・交通部 | 地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業費(交通不便地域における移動手段の確保に向けた取組等に対する補助金) | 50,000 |
| 3 | 地域連携・交通部 | 南部地域活性化基金積立金 | 45,200 |
| 4 | 防災対策部 | 地震対策推進事業費(南海トラフ地震被害想定作成業務) | 121,330 |
| 5 | 防災対策部 | 高圧ガス指導事業費(三重県石油コンビナート防災アセスメント調査業務) | 21,557 |
| 6 | 環境生活部 | 水道事業等指導事業費(三重県水道広域化推進プラン等の検討業務委託) | 44,000 |
| 7 | 農林水産部 | 食肉センター流通対策事業費 | 10,000 |
| 8 | 農林水産部 | 農業試験研究管理費(公用車の更新) | 22,559 |
| 9 | 農林水産部 | 畜産業試験研究管理費(公用車の更新) | 23,754 |
| 10 | 農林水産部 | 農政総務費(公用車の更新) | 16,046 |
| 11 | 雇用経済部 | 次世代自動車開発支援事業費(水素ステーション設置事業費補助金) | 57,500 |
| 12 | 観光部 | 戦略的な観光マーケティング推進事業費(みえ旅おもてなしプラットフォームのデータ活用等) | 83,000 |
| 13 | 県土整備部 | 港湾管理費(放置船舶の撤去・処分) | 30,000 |
| 14 | 警察本部 | 速度違反自動取締装置維持管理費(可搬式オービスの整備) | 19,360 |
| 15 | 警察本部 | テロ等対策費(第44回全国豊かな海づくり大会関係警備) | 7,339 |
| 16 | 教育委員会 | 高等学校運営費(公用車の更新) | 12,179 |
| 17 | 教育委員会 | 熊野少年自然の家費(LED改修工事等) | 27,744 |
| 18 | 教育委員会 | 埋蔵文化財センター管理運営費(恒温恒湿収蔵庫の整備) | 7,700 |
| 19 | 教育委員会 | 高校生等教育費負担軽減事業費(家計急変世帯への給付及びオンライン学習通信費) | 63,187 |
| 20 | 教育委員会 | 高等学校活性化推進事業費(紀南地域新高等学校にかかる生徒間交流等) | 24,300 |
| Ⅲイ その他(新規) 計 | | | 704,755 |
| 合計 | | | 34,361,646 |

○参考「大規模臨時的経費として要求する事業の分類区分」

I 義務的度合いが高いもの

- ア 法令で義務づけられた経費、及び債務負担行為が設定済みかつ契約済みの経費
- イ ア以外で、県有施設の老朽化等に伴う大規模改修・修繕工事にかかる経費

II Iより義務的度合いは低い、客観的な基準により真にやむを得ないと判断できるもの
情報システムにかかる保守期限の到来等に伴う改修経費

事業の見直し一覧(一般会計)

| 部 局 名 | 令和6年度当初予算編成における見直し事業件数 | | | |
|----------|------------------------|---------|--------|-----|
| | 合 計 | 左 の 内 訳 | | |
| | | 廃 止 | リフォー ム | 休 止 |
| 総務部 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 政策企画部 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 地域連携・交通部 | 7 | 4 | 1 | 2 |
| 防災対策部 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 医療保健部 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 子ども・福祉部 | 3 | 1 | 1 | 1 |
| 環境生活部 | 7 | 6 | 1 | 0 |
| 農林水産部 | 14 | 9 | 1 | 4 |
| 雇用経済部 | 11 | 8 | 3 | 0 |
| 観光部 | 7 | 5 | 2 | 0 |
| 県土整備部 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 教育委員会 | 3 | 1 | 2 | 0 |
| 警察本部 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 部外 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 55 | 35 | 11 | 9 |

| | 合 計 | 廃 止 | リフォー ム | 休 止 |
|------------|--------------|------------|-----------|-------------|
| 見直し事業件数 | 55 | 35 | 11 | 9 |
| (上 段 一般財源) | (▲1,151,685) | (▲466,853) | (173,190) | (▲858,022) |
| 見直し事業費 | ▲ 1,717,373 | ▲ 549,200 | 17,735 | ▲ 1,185,908 |

事業の見直し調書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。

「◇」…令和5年度重点施策枠のもの

「□」…令和6年度重点施策枠のもの

「◎」…市町予算と関係があると考えられるもの

「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

「△」…リフォーム事業のうちリフォームにより細事業本数が減少するもの

(単位：千円)

| 番号 | 細事業名 | 区分 | | | 令和5年度 | 令和6年度 | 差引 | 説明 | 部局名 |
|----|------|----|-------|----|---------|--------|----------|---|----------|
| | | 廃止 | リフォーム | 休止 | 当初予算額A | 当初要求額B | B-A | | |
| ▲ | 1 | | | 1 | 2,567 | 0 | -2,567 | 5年に1度の周期調査にかかる当該年度の準備作業が終了したため、次回まで休止します。 | 政策企画部 |
| ▲ | 2 | | | 1 | 95,885 | 0 | -95,885 | 5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。 | 政策企画部 |
| | 3 | 1 | | | 23,235 | 0 | -23,235 | 「三重県立ゆめドームうえの」の民間譲渡に伴い事業を廃止します。 | 地域連携・交通部 |
| | 4 | 1 | | | 54,226 | 0 | -54,226 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 地域連携・交通部 |
| ◇ | 5 | 1 | | | 9,809 | 0 | -9,809 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 地域連携・交通部 |
| ◇ | 6 | 1 | | | 5,500 | 0 | -5,500 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 地域連携・交通部 |
| ◇□ | 7 | | 1 | | 12,499 | 40,600 | 28,101 | 事業をより効率的に実施するため、R6年度に限り、熊野古道世界遺産登録20周年事業費において実施します。 | 地域連携・交通部 |
| ▲ | 8 | | | 1 | 489 | 0 | -489 | 指定管理者の選定が終了したことにより休止します。 | 地域連携・交通部 |
| ◎▲ | 9 | | | 1 | 855,583 | 0 | -855,583 | 令和5年4月に三重県議会議員選挙を執行したことにより休止します。 | 地域連携・交通部 |

| 番号 | 細事業名 | 区分 | | | 令和5年度 | 令和6年度 | 差引 | 説明 | 部局名 | |
|-------|------|---|-------|----|--------|---------|---------|----------|---|---------|
| | | 廃止 | リフォーム | 休止 | 当初予算額A | 当初要求額B | B-A | | | |
| ◇□◎▲△ | 10 | みえ福祉第三者評価推進事業費 | | | 1 | 534 | 0 | -534 | 「みえ福祉第三者評価制度」推進組織業務を、三重県社会福祉協議会へ移管することにより休止します。 | 子ども・福祉部 |
| | 11 | 障がい者就労支援事業費(県の機関における知的障がい者職場実習事業) | 1 | | | 1,288 | 0 | -1,288 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 子ども・福祉部 |
| | 12 | 地域子ども・子育て支援事業費(旧:子育て家庭支援基盤整備事業費)(旧:地域子ども・子育て支援事業費) | | 1 | | 861,081 | 750,901 | -110,180 | 事業をより効率的に実施するため、子育て家庭支援基盤整備事業費を廃止し、地域子ども・子育て支援事業費に統合します。 | 子ども・福祉部 |
| | 13 | 斎宮を核とした平安文化活用発信事業費 | 1 | | | 4,260 | 0 | -4,260 | 文化観光にかかる事業が本格稼働するにあたり、斎宮を核とした平安文化活用発信事業費を廃止し、文化観光推進事業費において実施します。 | 環境生活部 |
| ◇ | 14 | 県立文化施設を中核とした三重の新たな文化観光構築事業費 | 1 | | | 12,779 | 0 | -12,779 | 文化観光にかかる事業が本格稼働するにあたり、県立文化施設を中核とした三重の新たな文化観光構築事業費を廃止し、文化観光推進事業費において実施します。 | 環境生活部 |
| | 15 | みえの輝く女子プロジェクト事業費 | 1 | | | 3,331 | 0 | -3,331 | 女性が活躍できる環境整備を更に進めるため、みえの輝く女子プロジェクト事業費を廃止し、ジェンダーギャップ解消!!HAPPY☆CYCLE事業費において実施します。 | 環境生活部 |
| ◇ | 16 | 「よりこ」潜在性被害者支援・相談支援機能強化事業費 | 1 | | | 9,257 | 0 | -9,257 | 事業実施期間終了に伴い、「よりこ」潜在性被害者支援・相談支援機能強化事業費を廃止し、被害が潜在化しやすい性被害者への支援については、性犯罪・性暴力被害者支援事業費において引き続き実施します。 | 環境生活部 |
| | 17 | 子どもを性被害から守る!性被害に遭わせない!事業費 | 1 | | | 4,427 | 0 | -4,427 | 事業をより効率的に実施するため、子どもを性被害から守る!性被害に遭わせない!事業費を廃止し、性犯罪・性暴力被害者支援事業費において実施します。 | 環境生活部 |
| | 18 | 交通安全地域活動育成費 | 1 | | | 669 | 0 | -669 | 事業をより効率的に実施するため、交通安全地域活動育成費を廃止し、交通安全研修センター管理運営費において実施します。 | 環境生活部 |
| △ | 19 | 環境行動促進事業費(旧:環境経営促進事業費)(旧:環境行動促進事業費) | | 1 | | 5,099 | 6,974 | 1,875 | 事業をより効率的に実施するため、環境経営促進事業費を廃止し、環境行動促進事業費に統合します。 | 環境生活部 |
| | 20 | みえの伝統農産物等の魅力発信事業費 | 1 | | | 7,817 | 0 | -7,817 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 農林水産部 |
| △ | 21 | みえフードインベーション総合推進事業費(旧:みえ食と農林水産連携プロジェクト推進事業費)(旧:みえフードインベーション総合推進事業費) | | 1 | | 8,923 | 31,696 | 22,773 | 事業を効率的に実施するため、みえ食と農林水産連携プロジェクト推進事業をみえフードインベーション総合推進事業に統合します。 | 農林水産部 |

◇□◎▲△

| 番号 | 細事業名 | 区分 | | | 令和5年度 | 令和6年度 | 差引 | 説明 | 部局名 |
|------|----------------------------|----|-----------|----|---------|--------|----------|--------------------------|-------|
| | | 廃止 | リフォー ム | 休止 | 当初予算額A | 当初要求額B | B-A | | |
| 22 | 就農支援資金貸付金事業費 | 1 | | | 117 | 0 | -117 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 農林水産部 |
| ▲ 23 | 農業におけるワンデイワーク等多様な人材活用推進事業費 | 1 | | | 2,030 | 0 | -2,030 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 農林水産部 |
| 24 | 家族農業プロジェクト生産技術向上推進事業費 | 1 | | | 1,993 | 0 | -1,993 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 農林水産部 |
| ▲ 25 | 三重まるごと自然体験展開事業費 | 1 | | | 3,184 | 0 | -3,184 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 農林水産部 |
| 26 | みえアウトドア・ヤングサポーター育成事業費 | 1 | | | 4,136 | 0 | -4,136 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 農林水産部 |
| ▲ 27 | 県営受託中山間地域総合整備事業費 | | | | 15,750 | 0 | -15,750 | 令和6年度は事業の対象地区がないため休止します。 | 農林水産部 |
| ▲ 28 | 県営農村振興総合整備事業費 | | | | 21,000 | 0 | -21,000 | 令和6年度は事業の対象地区がないため休止します。 | 農林水産部 |
| ▲ 29 | 土地改良事業計画等対策事業費 | | | | 2,200 | 0 | -2,200 | 令和6年度は事業の対象地区がないため休止します。 | 農林水産部 |
| ▲ 30 | LPWAN等を活用したスマート林業推進事業費 | 1 | | | 7,810 | 0 | -7,810 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 農林水産部 |
| ▲ 31 | 地域水産業担い手確保事業費 | 1 | | | 3,878 | 0 | -3,878 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 農林水産部 |
| 32 | 漁獲情報デジタル化推進事業費 | 1 | | | 230 | 0 | -230 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 農林水産部 |
| ▲ 33 | 市町営農山漁村地域整備事業費 | | | | 191,900 | 0 | -191,900 | 令和6年度は事業の対象地区がないため休止します。 | 農林水産部 |

| 番号 | 細事業名 | 区分 | | | 令和5年度 | 令和6年度 | 差引 | 説明 | 部局名 |
|-------|---|----|-----------|----|--------|--------|---------|--|-------|
| | | 廃止 | リフォー ム | 休止 | 当初予算額A | 当初要求額B | B-A | | |
| ◇□◎▲△ | 34 女性の就労支援事業費 | 1 | | | 2,847 | 0 | -2,847 | 事業をより効率的に実施するため、女性の就労支援事業費を、「女性が働きたくなる三重県」総合推進事業費に統合します。 | 雇用経済部 |
| △ | 35 働き方改革総合推進事業費 (旧 働き方改革総合推進事業費) (旧 テレワーク活用による働き方改革促進事業費) | | 1 | | 2,395 | 3,020 | 625 | 事業をより効率的に実施するため、テレワーク活用による働き方改革促進事業費を働き方改革総合推進事業費に統合します。 | 雇用経済部 |
| | 36 ワークーション利用促進事業費 (旧 ワークーション推進事業費) | | 1 | | 10,039 | 1,000 | -9,039 | ワークーション推進事業費での成果を効果的に活用するため、ワークーション利用促進事業費において実施します。 | 雇用経済部 |
| | 37 県産品流通促進事業費 | 1 | | | 9,570 | 0 | -9,570 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 雇用経済部 |
| ▲ | 38 交通拠点を活用した県産品販路拡大支援事業費 | 1 | | | 8,993 | 0 | -8,993 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 雇用経済部 |
| ◇ | ▲ 39 「ゼロエミッションみえ」実装成長産業育成・競争力強化事業費 | 1 | | | 39,484 | 0 | -39,484 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 雇用経済部 |
| ◇ | ▲ 40 CN化に向けた水素需要等の調査・検討事業費 | 1 | | | 21,231 | 0 | -21,231 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 雇用経済部 |
| ◇ | ▲ 41 洋上風力発電に関する県内地域の調査・検討事業費 | 1 | | | 5,000 | 0 | -5,000 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 雇用経済部 |
| | 42 みえ安心おもてなし施設認証制度運営事業費 | 1 | | | 87,580 | 0 | -87,580 | 認証制度終了に伴い廃止します。 | 雇用経済部 |
| △ | 43 中小企業特定支援等委託事業費 (旧 中小企業特定支援等委託事業費) (旧 先端産業分野等企業支援業務委託事業費) | | 1 | | 14,509 | 15,497 | 988 | 事業をより効率的に実施するため、先端産業分野等企業支援業務委託事業費を中小企業特定支援等委託事業費に統合します。 | 雇用経済部 |
| ▲ | 44 G7交通大臣会合推進事業費 | 1 | | | 29,942 | 0 | -29,942 | 事業実施期間終了に伴い廃止します。 | 雇用経済部 |
| | 45 観光資源活用推進事業費 | 1 | | | 9,207 | 0 | -9,207 | 日本忍者協議会負担金を拠点滞在型観光推進事業費へ、三重県観光連盟への補助金を全県DMO経営基盤強化事業費へ移管することに伴い廃止します。 | 観光部 |

| 番号 | 細事業名 | 区分 | | | 令和5年度 | 令和6年度 | 差引 | 説明 | 部局名 | | |
|-----|------|--------------------|--|----|-----------|-----------|------------|---------|---|---|-------|
| | | 廃止 | リフォー ム | 休止 | 当初予算額A | 当初要求額B | B-A | | | | |
| ◇ | 46 | 上質な「みえ旅」・長期滞在促進事業費 | 1 | | | 53,574 | 0 | -53,574 | 事業をより効率的に実施するため、みえガストロミーツーリズム推進事業へ移管し、インバウンド向けSITモデル事業等を廃止します。 | 観光部 | |
| | 47 | 海外誘客推進プロジェクト事業費 | 1 | | | 22,647 | 0 | -22,647 | 業務を三重県観光連盟へ移管することに伴い廃止します。 | 観光部 | |
| | 48 | 観光デジタルファースト推進事業費 | 1 | | | 46,356 | 0 | -46,356 | 業務を三重県観光連盟へ移管することに伴い廃止します。 | 観光部 | |
| | 49 | インバウンド誘客回復促進事業費 | 1 | | | 8,833 | 0 | -8,833 | 業務を三重県観光連盟へ移管することに伴い廃止します。 | 観光部 | |
| | 50 | 日台観光交流推進事業費 | | 1 | | 1,799 | 5,426 | 3,627 | 事業をより効率的に実施するため、海外誘客推進プロジェクト事業費のうち台湾教育旅行受入調整等業務委託を、日台観光交流推進事業費に統合します。 | 観光部 | |
| ◇ □ | 51 | 高付加価値旅行者層誘致促進事業費 | | 1 | | 54,973 | 57,788 | 2,815 | 事業をより効率的に実施するため、海外誘客推進プロジェクト事業費のうち欧州プロモーション現地レップ委託業務を、高付加価値旅行者層誘致促進事業費に統合します。 | 観光部 | |
| | 52 | 民間活力導入推進事業費 | 1 | | | 2,960 | 0 | -2,960 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 県土整備部 | |
| □ | △ | 53 | 地域とつなぐ職業教育充実支援事業費 (旧 地域とつなぐ職業教育充実支援事業費) (旧 自律した学習者を育てる三重県モデル構築事業費) | | 1 | | 49,895 | 89,222 | 39,327 | 事業をより効率的に実施するため、自律した学習者を育てる三重県モデル構築事業費を廃止し、地域とつなぐ職業教育充実支援事業費に統合します。 | 教育委員会 |
| □ | | 54 | 高等学校学力向上推進事業費 (旧 高等学校学力向上推進事業費) (旧 自律した学習者を育てる三重県モデル構築事業費) | | 1 | | 36,700 | 73,523 | 36,823 | 事業をより効率的に実施するため、自律した学習者を育てる三重県モデル構築事業費を廃止し、高等学校学力向上推進事業費に統合します。 | 教育委員会 |
| | | 55 | 実習船建造事業費 | 1 | | | 41,000 | 0 | -41,000 | 事業の目的を達成したため、廃止します。 | 教育委員会 |
| 合 計 | | 35 | 11 | 9 | 2,793,020 | 1,075,647 | -1,717,373 | | | | |